

平成24年第9回教育委員会定例会日程

日 時 平成24年7月31日(火)
午後1時30分
場 所 ~~北栄町役場大栄庁舎 第2・3会議室~~
大栄農村環境改善センター第2会議室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長
教育総務課長
生涯学習課長

4 議 案

議案第54号 準要保護児童生徒の認定について
議案第55号 区域外就学について
議案第56号 校区外就学について

5 協議事項

- (1) 北栄町行政改革審議会委員の選出について・・・資料1
- (2) 教育委員会と学校との連携について・・・資料2
- (3) 平成24年度教育委員視察研修の日程について

6 報 告

- ・ALT(外国語指導助手)の来町について・・・資料3
- ・平成23年度教育委員会関係の決算に係る主要なる成果について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・資料4
- ・平成24年度前期同日公開参観日のまとめについて・・・追加資料

7 その他

- ・平成24年度市町村教育委員会委員研修会について・・・資料5
- ・次回教育委員会 定例会 ~~8月28日(火)午後1時30分から~~
27日(月)午前10時から

8 閉 会

7 月 行 政 報 告

(7月31日 定例委員会)

＝教育総務課＝

1 教育委員会の開催について

6月26日 第8回教育委員会定例会を開催しました。議事は以下のとおりで、原案どおり承認されました。なお、今回委員会での要保護・準要保護児童生徒の認定数は48人（保護者34人）でした。

○議事

- ・北栄町外国語指導助手住宅家賃費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- ・北栄町外国語指導助手通勤費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
- ・北栄町一時保育事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
- ・要保護・準要保護児童生徒の認定について
- ・区域外就学について
- ・教育委員会事務局職員の人事（出向）について

2 計画訪問の実施について

次のとおり、教育委員会による前期の計画訪問を県教委中部教育局の協力を得て実施し、昨年度の反省を踏まえた本年度の計画や取り組みの説明を受けるとともに、校長・教頭・教務主任との協議を実施しました。また、計画訪問が午後となりました北条中学校では、教職員との意見交換会も併せて行ないました。

- ・6月19日・大栄小学校（午前）
- ・6月22日・北条小学校（午前）
- ・6月27日・大栄中学校（午前）・北条中学校（午後）

3 学校行事について

7月6日、北条小学校プールにおいて、児童水泳交流会を開催しました。当日は北条小学校・大栄小学校5、6年生299名が日頃の練習の成果を発揮するとともに交流を深めました。

4 放課後児童クラブ保護者懇談会の開催について

7月18日・19日 放課後児童クラブ保護者懇談会を地区ごとに開催いたしました。会では、夏休み期間中の注意事項をお知らせするとともに、保護者の方との意見交換を行ないました。保護者の方からは、学校から児童クラブまでの安全な通級についての指導のことや施設内からの飛び出しの防止についてなどの意見が出されました。

- 北条なかよし学級 参加保護者 40人 ※利用児童数 70人
- 大栄こども学級 " 22人 " 44人

5 サマースクール ～まなびの広場～ の実施について

7月25日から、町内児童を対象にサマースクールを実施しています。これは、児童に自主的な学習をする場所を提供するとともに、地域の方（教員経験者・大学生）に講師・指導者として関わっていただくというものです。このことにより、夏休みにおける学習習慣の持続や学習意欲の向上及び地域の方とのふれあいによる地域の一人としての自覚を深めることを目的としています。各地区で10日間ずつ行なうもので、北条地区は中央公民館大研修室で、大栄地区は図書館研修室で実施しています。

- 北条地区 申込児童 47人 指導者 4人
- 大栄地区 " 92人 " 5人

6 工事等の発注について

次のとおり工事等を発注しました。

(単位：円)

入札日	工事名等	内容	指名 業者数	入札回数	予定価格	期間等
				落札業者	契約金額	
7/5	大栄中学校 特殊建築物外 壁診断調査業 務	外壁診断調 査業務	12社	1回	2,714,250	7/10 ～
				株式会社 桑本総合設計	2,572,500	8/22
7/12	大栄中学校 部室棟屋根改 修工事	屋根改修工 事	4社	1回	2,711,100	7/18 ～
				株式会社 北和	2,557,800	8/22

7 月 行 政 報 告

＝生涯学習課＝

1 第 25 回すいか・ながいも健康マラソン大会について

7 月 1 日、第 25 回すいか・ながいも健康マラソン大会を開催し、4,806 名のエントリー中、約 4,132 人が完走しました。当日は、あいにくの天候でしたが、スタート時には雨も上がり、気温 25.1 度、湿度 92% (昨年気温 30.4 度。湿度 58%) という条件でした。

ランナーは、3・5・10 km でそれぞれ健脚を競い、ゴール後は大栄スイカと長いもとろろ汁を堪能していました。

当日の救護状況は、8 名が救護所で手当てを受け、内 3 名が搬送されましたが (昨年 22 名救護、内 10 名搬送)、何れも当日退院されました。

2 第 58 回東伯郡民体育大会について

7 月 7 日・8 日・14 日・15 日の日程で、第 58 回東伯郡民体育大会が開催されました。

今回は、琴浦町が開催地となり、8 日に赤碕中学校グラウンドで開会式が行われました。

北栄選手団は 1,008 名が出場し各種目で熱戦を繰り広げました。

結果は、男子が 3 位 (昨年準優勝)、女子が準優勝 (昨年優勝) でした。来年度は北栄町が主会場に予定されており、男女総合優勝をめざします。

3 加藤廉兵衛土人形展並びに巡回展示館について

6 月 28 日から 7 月 8 日の間、北条歴史民俗資料館に於いて、江北在住の鳥取県伝統工芸士、加藤廉兵衛さん (97 歳) の北條土人形の企画展「北條土人形 加藤廉兵衛の世界」を開催しました。

また、7 月 21 日から 8 月 26 日にかけて、由良宿の遠藤酒店前倉庫で巡回展示館「北條土人形 加藤廉兵衛展」を開催中です。

4 青少年育成連絡会について

7 月 18 日、大栄庁舎会議室に於いて、町内の小・中・高等学校が夏休みに入る事から、青少年育成推進指導員、各学校生徒指導担当、関係課、倉吉警察署が、夏休み期間中の非行防止、犯罪被害防止など児童生徒の健全育成を図るため意見交換を行いました。

5 町民運動会自治会説明会

7 月 18 日、大栄農村環境改善センターに於いて、9 月 30 日開催予定の第 2 回町民運動会に係る体育部長説明会を開催しました。説明会には 40 自治会が参加し、開催要項の説明を行いました。参加自治会は 8 月 26 日までに参加申込書を提出する事となっています。

併せて、9 月 17 日に開催予定の特別巡回 NHK ラジオ体操の周知、参加要請を行いました。

6 北栄ゆら由良川くだけり説明会

7月20日、中央公民館大栄分館講堂に於いて、8月5日開催予定の「北栄ゆら由良川くだけり」の説明会を開催しました。説明会では、イカダの部とゴムボートの部の参加者が大会要項の説明と、当日の出走順の抽選を行いました。

7 第3回北栄てくてくウォークについて

7月22日、高尾八幡宮を発着として今年3回目となる、北栄てくてくウォーク「国重要文化財と神社社叢コース」を開催しました。

当日は32名が参加し、神社の貴重な植物分布や、東高尾観音寺等を巡りました。

次回は、8月5日に「コナンオブジェ探訪コース」を予定しています。

8 あいさつ通りモデル自治会認定式について

7月23日、町長室に於いて、あいさつ通りモデル自治会の認定式を行いました。

今回認定されたのは、下神自治会で青少年育成北栄町民会議の河本恒夫会長より認定証と、ベスト、のぼり旗が手渡されました。これでモデル自治会は4地区となり、今後も引き続きモデル自治会が増えるよう啓発を図ります。

男 女 別 総 合 得 点 表

【男子の部】

24年度

区 分		三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町
水 泳	成年の部	2	6	8	6
	30歳以上	2	8	4	6
	40歳以上	4	4	8	6
	50歳以上	4	8	8	2
	60歳以上	6	0	6	8
	各部合計点	18	26	34	28
	種別得点	2	4	8	6
陸 上	成年一部	4	2	8	6
	成年二部	6	2	4	8
	成年三部	2	6	8	4
	成年四部	4	8	6	2
	成年五部	4	2	8	6
	成年六部	2	8	6	4
	各部合計点	22	28	40	30
種別得点	2	4	8	6	
サッカー 成年		8	4	6	4
バ レ ー	成年一部	6	4	8	4
	成年二部	4	8	6	4
	各部合計点	10	12	14	8
	種別得点	4	6	8	2
バ ス ケ ッ ト	成年一部	0	8	4	6
	成年二部	4	8	4	6
	各部合計点	4	16	8	12
	種別得点	2	8	4	6
テ ニ ス	成年一部	0	8	6	0
	成年二部	0	8	6	0
	成年三部	0	6	8	0
	各部合計点	0	22	20	0
	種別得点	0	8	6	0
卓 球	成年一部	0	0	8	6
	成年二部	4	4	8	6
	少年Cの部	0	0	8	6
	各部合計点	4	4	24	18
	種別得点	4	4	8	6
軟 式 野 球	成年の部	8	2	4	6
	シニアの部	8	4	6	4
	各部合計点	16	6	10	10
	種別得点	8	4	6	6
柔道成年団体戦		0	0	6	8
ソフトボール		6	2	8	4
バドミントン成年		8	6	4	4
剣道成年団体戦		4	6	8	2
ゲートボール		4	2	6	8
グラウンドゴルフ		2	6	8	4
相撲 成年					
銃 剣 道		8	0	4	6
テ ニ ス		4	8	6	2
綱 引		2	8	6	4
ペ タ ン ク		8	6	4	2
種別合計得点		76	86	114	80
順 位		4	2	1	3

男 女 別 総 合 得 点 表

【女子の部】

24年度

区 分		三朝町	湯梨浜町	琴浦町	北栄町
水 泳	成年の部	0	0	6	8
	30歳以上	0	0	0	0
	40歳以上	0	4	8	6
	50歳以上	0	0	6	8
	60歳以上	4	0	6	8
	各部合計点	4	4	26	30
	種別得点	4	4	6	8
陸 上	成年一部	0	6	8	4
	成年二部	4	6	8	0
	各部合計点	4	12	16	4
	種別得点	4	6	8	4
バ レ ー	成年の部	2	8	4	6
	婦人の部	6	8	4	4
	各部合計点	8	16	8	10
	種別得点	4	8	4	6
バスケットボール		2	6	4	8
テ ニ ス	成年一部	4	8	6	0
	成年二部	8	4	6	0
	成年三部	0	0	8	0
	各部合計点	12	12	20	0
	種別得点	6	6	8	0
卓 球	成年一部	0	0	8	6
	成年二部	0	6	8	4
	少年Cの部	0	8	6	4
	各部合計点	0	14	22	14
	種別得点	0	6	8	4
ソフトボール		0	8	6	4
バドミントン成年		0	4	6	8
剣道団体戦		4	4	8	6
ゲートボール		2	8	4	6
グラウンドゴルフ		2	4	6	8
テニス		0	6	8	0
綱引		4	0	8	6
キックボール		6	0	4	8
ペタンク		6	2	4	8
種別合計得点		44	72	92	84
順位		4	3	1	2

議案第54号

北栄町準要保護児童生徒の認定について

次の者を準要保護児童生徒に認定したいので、北栄町準要保護児童生徒に対する就学援助費支給に関する規則第5条の規定により委員会の承認を求める。

平成24年7月31日提出

北栄町教育委員会教育長 岩垣 博士

記

別紙のとおり（非公開）

議案第 55 号

区域外就学について

から児童の区域外就学に係る申し立てがなされたので、北栄町立小学校及び中学校の校区に関する規則第 5 条により委員会の承認を求める。

平成 24 年 7 月 31 日提出

北栄町教育委員会教育長 岩垣 博士

記

- 1 区域外就学申立児童名
住所
氏名
- 2 保護者
- 3 区域外就学申立学校名
- 4 指定学校名
- 5 区域外就学期間
- 6 理由

議案第56号

校区外就学について

から生徒の校区外就学に係る申し立てがなされたので、北栄町立小学校及び中学校の校区に関する規則第5条により委員会の承認を求める。

平成24年7月31日提出

北栄町教育委員会教育長 岩垣 博士

記

- 1 校区外就学申立児童名
住所
氏名
- 2 保護者
- 3 校区外就学申立学校名
- 4 指定学校名
- 5 校区外就学期間
- 6 理由

5 協議事項

(1) 北栄町行政改革審議会委員の選出について

- ・ 区分「教育」から教育委員会より1名を選出する

(参考) 北栄町行政改革審議会設置条例第3条により審議会組織について規定



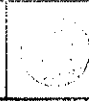


- ・ 第3条第1項 審議会は、委員10名以内で組織
- ・ 第3条第2項 委員は、知識経験を有する者のうちから町長が委嘱
- ・ 委員構成 学識経験者 2名
 教育＝教育委員会 1名、農業＝農業委員会 1名、
 商工＝北栄町商工会 1名、福祉＝なし 1名、
 女性団体＝女性団体連絡協議会 1名
 一般公募 2名

(2) 教育委員会と学校等との連携について

(3) 平成24年度教育委員視察研修の日程について

※ 平成24年10月 主な日程

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8 祝日	9	10	11	12	13
14	15	16 同日公開	17	18	19	20
21	22	23	24 計画訪問	25 就学時健診	26	27
28	29	30	31 計画訪問			

議長	副議長	主幹	副主幹	回	議	資料No. 1
						

発 総 第 7 0 号
平成 24 年 7 月 18 日

北栄町教育委員会
教育委員長 吉田 助三郎 様

北栄町長 松 本 昭 夫

北栄町行政改革審議会委員の推薦について（依頼）

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、北栄町は行政改革プランを見直すため、行政改革審議会を設置することとなりました。

この審議会では、本町における行財政に関し、その運営の効率化と合理化等について、プランを点検しつつ、総合的な検討を進め、更なる行財政の刷新推進するためプランの再策定を行うこととしています。

つきましては、審議会の設置にあたり委員を7月30日（月）までに推薦していただきますようお願いいたします。お忙しいところ恐縮ですが、よろしくお願いいたします。

記

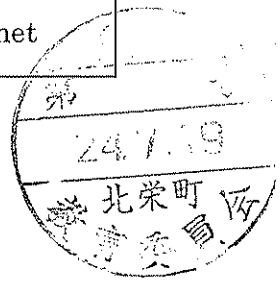
1. 推薦していただく委員 1名

【お願い】

北栄町では、第2次男女共同参画基本計画において、各委員会・審議会委員における女性の登用率について50パーセントをめざして男女共同参画の取り組みを進めています。

つきましては、貴団体から委員選出をするにあたっては女性の登用を念頭に入れた委員を選出していただきますようお願いいたします。

担当 総務課財務室 杉本
TEL 37-3111 内線 233
FAX 37-5339
E-mail sugimoto@e-hokuei.net



北栄町行政改革審議会委員予定人員

1	農業委員会委員	1名
2	教育委員会委員	1名
3	商工会	1名（北栄町商工会）
4	女性団体	1名（連絡協議会）
5	大学教授	1名
6	民間企業	1名
7	一般町民	2名（公募により決定）
計		9名

北栄町行政改革審議会の概要

1 審議会

- ・平成24年8月に第1回を開催（平成24年度中）
- ・5回開催予定
- ・町長が審議会へ諮問し、審議会は最終的に改善（案）を町長へ答申する。

2 報酬

1回につき3,000円と旅費実費を支給する。

北栄町行政改革審議会設置条例

(設置)

第1条 北栄町における行財政に関し、その運営の効率化と合理化等について、総合的な検討を進め、積極的に行財政の刷新改善を図るため、北栄町行政改革審議会（以下「審議会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 審議会は、行財政全般について総合的に調査、審議し、改革事項を町長に提言する。

(組織)

第3条 審議会は、委員10名以内で組織する。

2 委員は、知識経験を有する者のうちから町長が委嘱する。

3 委員の任期は2年とし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

4 審議会に専門の事項を調査、審議するため部会を置くことができる。

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長各1名を置き、委員のうちから互選する。

2 会長は会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(機密保持)

第6条 委員及び幹事は、審議会に附議された事項の調査、研究により知り得た事項等について機密保持の責務を有する。

(幹事)

第7条 審議会に幹事若干名を置く。

2 幹事は、町職員のうちから町長が任命する。

3 幹事は審議会の所掌事務について、審議会の要請に応じて調査等事務に協力するとともに審議会に出席し、意見を述べることができる。

(事務局)

第8条 審議会の事務局は、総務課とする。

(委任)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営について必要な事項は、町長が定める。

附 則

この条例は、平成18年1月1日から施行する。

花している。製
必要に迫られて
が課題となりそ
(本社・川口耕

資料No. 2

ことになった。地方
一小企業が商談を持
けてもなかなか相
にされないが、公的
に仲介してもらえ
は大きい」と参加
に印象を語る。
同機構は、これまで
製車部品や電機、ハ
メーカールなどに呼
び寄せ商談会を開催
平開いた別の大手ハ
メーカールとの商談
は、5社による7
の提案が、サンプル
品提出や共同研究に
はがるなど、成果も
々に表れてきた。
傾水ハウスの矢田肇
部長は「普段であ
は地元の事業所に任
している部分だが、こ

として直接提案を受け
ると熱意も伝わって
る」と強調する。
一方、機構側が力を
入れる背景には、企業
の海外シフトや三洋電
機の事業再編などによ
り、県内企業が新たな
受注先を探しているこ
とが挙げられる。同機
構販路開拓グループの
尾花秀人マネジャーは
「商品開発の効率化を
図るため、外部からア
イデアを取り込むこと
という傾向が顕著になっ
ている。大学などと連
携しやすい県内企業の
利点を生かすべき」と
取り組みの意義を説明
する。

ただ、別の参加企業
からは「素材そのまま
ではなく、使えるもの
に加工して提案しなけ
れば採用は難しいと感

同機構販路開拓グル
ープの馬嶋一雄グルー
プ長は「商談会はあく
まで通過点であり、収
益に結び付けるため、
定期的な商談の進捗
状況を確認するなど、
きめ細かな対応が必
要」と話す。

することを断じて許す
ことはできない」とし
ている。
また松江市八束町が
航空自衛隊美保基地
(境港市)の飛行経路
となっているのを踏ま
え、基地所在地と同等
の飛行経路がある市町

性があるなどと指摘し
た。
これに対し、面談した
中山孝一企画部長は政府
が安全性の再確認を検討
していることや中国山地
での飛行訓練の実績が確
認できなかったことを挙
げ、「まずは正確な情報
を把握し、状況を見極め

候補地公表
島根県は18日、大規模
太陽光発電所(メガソー
ラー)の候補地として松
江、出雲、安来市など4
市町の7カ所を県のホー
ムページで公表した。
候補地は県や市町など
が所有する2・2〜65
畝。最も広いのは出雲市

子牛市況 (7月18日・J A)

	メ	ス	オ
出場頭数	120		
最高値	539,700		
最低値	86,100		
平均値	318,062		
キ当たり単価	1,178		

問題 第三者の目で検証
知事、システム構築検討

大津市で中学2年生
の男子生徒がいじめを
苦に自殺したとされる
問題をめぐり、鳥取県
の平井伸治知事は18日
の定例会見で、県内で
も仮に同様の事態が発
生したときの対応とし
て「教育長とも話した
が、第三者的な目が入
って検証していくこと
があってもいい」と述
べ、鳥取版の検証機関
の構築を検討する意向

を示した。
平井知事は、選挙な
ど民意を反映させる制
度のない教育委員会制
度について「残念なが
ら前時代の遺物になり
始めている。住民が教
育にものを申したり、
参画できるように仕組
みにすべきだし、首長
部局に入ってもいいよ
うな時代だ」と持論を
展開。一方で県教委と
の間で合意した事項を

また平井知事は、教
育振興協約にいじめに
関する目標を追加した
い考えを示した12日の
定例会見後、横浜純一
教育長と話合ったこ
とを明かし、「県教委
側も異存がないよう
だ」と手応えを語った。

東三社

- 【本社】新任あいさつ
持田嘉秀氏(鳥取税務署長)
原田紀行氏(同副署長) 松
本浩和氏(時事通信社鳥取
支局長兼米子支局長) ◇表
敬あいさつ 林喜久治氏
(鳥取大学理事・副学長)
山本恵子氏(鳥取税務署税
務広報広聴官)
- 【中部本社】表敬あいさ
つ 林雄二氏(JA鳥取中
央市場開発部長) 梓島和江
氏(鳥取県連合母子会長)
井上勲氏(鳥取県倉吉自動
車学校代表取締役) 中原政
喜氏(東郷湖ドラゴンカヌ
大会実行委員会事務局)
岡本広美氏(上北条公民館
長) 細川香氏(同主事) 岡
- 野勝義氏(倉吉市自治公民
館連合会長)
【西部本社】新任あいさ
つ 大江忍氏(国際ソロブ
チミスト米子会長) 早原彰
子氏(同会長エレクト) 野
津寛美氏(同副会長) 灘尾
亜紀子氏(同副会長) 中曾
インクセクレタリー 中曾
箕沙氏(同レコーディング
セクレタリー) 坂口八穂子
氏(同トレジャラー) ◇表
敬あいさつ 松本寿栄子氏
(子育てをよくなる会) 子
育て支援ネット 西部代表
杉原弘一郎氏(中海六道湖
・大山圏域ものづくり連携
事業実行委員会委員長) 杉
村聡氏(米子市経済部商工
課商工係課長補佐) 毛利公
一氏(同主幹) 村田整氏(米
子商工会議所地域振興課

ゲーム感覚話したといは「明らかあり、どうけない相手」としていいした。

自殺中2津大

事務局の結論うのみ

教育委員 調査内容確認せず

19日までに校長に、生心へのケア示。児童が校の教頭はいじめは聞「と話した。イト「ユ」に投稿され、済み。17日通う中学校た人が通報

大津市の中2男子自殺で、市の教育施策を決定する教育委員が男子生徒の自殺後、学校の全校生徒アンケートの内容を確認しないまま「自殺といじめの因果関係は不明」とする市教育委員会事務局の結論を受け入れていたことが19日、市教委への取材で分かった。

学校のアンケートの内容を知っていたのは、約60人の教員のうち男子生徒の担任ら当時の2年生の教員約10人。市教委はこれまでの対応を検証し、今後のいじめ防止策を採る検討チームを設けることも決めた。

警察が付近のパトロールに乗り出す騒ぎになった。赤穂市の動画も、ユ

教育委員は学校による2回の全校生徒アンケート実施も知らされな報告を求めたり、再調査の必要性を指摘したりする意見は出な

学省がいじめに悩む子どもや保護者のために設置している「24時間いじめ相談ダイヤル」への相談件数が2倍のペースで増加していることが19日、文科省への取材で分かった。

止まらず

「定や」脅迫」も

家族の写真1チューブでは削除されたが、別の動画サイトに転載され、19日午後閲覧できる状態が確認された。コメンタ欄には



正代賢司容疑者

「剣道日本」警官逮捕少女に裸画像

少女に自分の裸の画像を撮影させ、携帯電話に送らせたとして、警視庁少年育成課は19日までに、児童買春・ポルノ禁止法違反の疑いで、横浜市旭区白根8の15の1、神奈川県警第2機動隊の捜査部長正代賢司容疑者(31)を逮捕した。

科金プラン。大手各社はそと年縛り」と同様のプランしており、19地裁判決は、業界に大きなそそいだ。ン導入の背景帯電話会社を同じ電話番号

と原告代理人は主張する。基本料金が半額になるだけに、このプランを選択する利用者がドコモでは半分を超え、KDDIでは8割程度にも上る。しかし、解約金なしで解約できる更新月が2年間でわずか1カ月間と短いことや、解約を申し出ない限り、自動更新されてしまうことへの不満が、国民生活センターなどに寄せられていた。プランの仕組みの事前説明が不十分だったとして、解約金の返還を求める訴訟も高松地裁に起こされた。

早く発見していれば

戻り費戻、費りと不

在職中の05年に息子が当時の27歳で命を落とした女性(62)は「会社を労基署もチェックできていなかった。もっと早く発見してたら

いじめ対応指針 県教委が見直し

教育委員の現場視察も

鳥取県教委は24日、き、大津市の中学2年
定例教育委員会を開き、生男子自殺問題を受

け、いじめ問題への対応について協議した。7月下旬から8月上旬にも委員らが学校現場を視察し、現場の実態を把握するとともに教員から生の声を聞き、課題を協議することを決めた。また、横浜純

一教育長は同日の記者会見で、2007年に県教委が作成した「いじめ対応指針」を本年度中に見直す考えを明らかにした。

同委員会では、県教委事務局が大津市の事案について、生徒のサ

インが見逃された▽学校の調査へのチェック機能が働かなかつた▽学校・教委の情報公開への対応が不十分だった―ことなどを指摘。その対応策として生徒のサインに気付くための体制づくりやいじめ

を許さない学校文化。学級づくり、第三者からなる学校問題支援チームの活用などを説明した。

いじめが起きた場合を想定した第三者機関の設置を求める意見が出た。

ありのままを出し、家族の心情に配慮してきちんとした対応をとっていくしかない」と強調。その上でいじめ問題の対応策として、調査に時間をかけずに、外部の視点も入れて公平な評価をしていく必要性を示したほか、いじめ対応指針を見直すとした。

委員からは、いじめ対応指針の見直しのほか、いじめを適切に感知できる教諭の養成、

県と結んでいる「教育振興協約(鳥取県の子どもたちの未来のための教育に関する協約)」にいじめ問題を盛り込むことについては、今後知事部局と協議していく方針を決めた。

横浜教育長は記者会見で「(いじめ問題について)情報は隠さず、

文部科学大臣談話

〈すべての学校・教育委員会関係者の皆様へ〉

いじめが背景事情として認められる生徒の自殺事案が発生していることは大変遺憾です。子どもの生命を守り、このような痛ましい事案が二度と発生することのないよう、学校・教育委員会・国などの教育関係者が担うべき責務をいまいちど確認したいと思います。

いじめは決して許されないことですが、どの学校でもどの子どもにも起こりうるものであり、その兆候をいち早く把握し、迅速に対応しなければなりません。文部科学省からの通知等の趣旨をよく理解のうえ、平素より、万が一の緊急時の対応に備えてください。

学校においては、日常において決していじめの兆候を見逃すことなく、いじめを把握したときは抱え込まずにすみやかに市町村教育委員会に報告してください。

報告を受けた市町村教育委員会は、当事者としての責任をもって、学校とともに迅速かつ適切な対応を行ってください。

また、児童生徒等の生命又は身体の安全がおびやかされるような重大な事態に至るおそれがあると認めるときは、そのような事態に至る前に、すみやかに関係者で連携することが必要です。都道府県教育委員会は、学校や市町村教育委員会を可能な限り支援してください。文部科学省も積極的に支援いたしますので、市町村教育委員会、都道府県教育委員会はすみやかに文部科学省へ状況を報告してください。

子どもの生命は非常に大切であり、守らなければなりません。このため、学校、教育委員会、国などの関係者が一丸となって取組んでいきたいと考えています。

平成24年7月13日

文部科学大臣 平野 博文

第 4 回 教育 連絡 会

平成 2 4 年 7 月 4 日

- 1 少人数学級を活かす
 - ・最大の特徴は、児童・生徒数が少ない
 - ・少ないから 1 人ひとりを観察することが出来る
 - ・観察できるから、困り感・つまづき等を察知出来る
 - ・察知出来るから、個別の手だてがたてられる
 - ・個別の手だてがたてられるから、個別の評価が出来る
 - ・結果、子ども 1 人ひとりの育ちや伸びが明らかになる
 - ・子ども達は、認められれば、次への意欲につながる
- 2 こども園の保護者会・PTAについて
 - ・子どもの健全育成のための事業と保護者の教養を高める研修の実施（目的）
 - ・事業内容を見ると園・所行事なのか保護者会・PTAなのか？
 - ・保育・教育課程に則って実施する行事は、責任を持って行う園・所行事である
 - ・従って、保護者会・PTAの事業内容を見直す必要があると考える
 - ・来年度に向けて、役員さんと検討していただきたい
 - ・助言については、生涯学習課文化スポーツ推進室担当者が当たる
- 3 計画訪問を終えて
 - ・教育環境や指導方法の改善が、徐々に推進されてきた
 - ・指導力の向上や実のある連携に配慮しておられる様子がうかがわれる
 - ・児童・生徒の現状をどう捉え、どう高めていきたいか、そのための手だては・・・
 - ・指導者が変わらなければ、子ども達は変わらない→目標提示や具体物を使って
 - ・指導者が工夫するから、子ども達が、目を輝かせて活動・学習に取り組み、つけるべき力が定着する
 - ・子ども達の学習に対する興味・関心が継続し、家庭での学習につながり、また学校での学習活動に還元していけば・・・
 - ・学習指導は、子ども達がいる、教師がいる・・・
- 4 学期末を迎えるに当たって
 - ・子ども達の学習の定着度を確実に把握し、決して次学期に積み残さないで、学期内に補充も考える
 - ・仕事は段取り、緊急性や順位性などを考え、能率的に進める（職員に徹底）
 - ・保護者との連携は、先延ばしにしないで綿密にする
 - ・児童・生徒に関わる個人情報の適切な管理の徹底
 - ・節電とは言いながら
(午後 9 時過ぎでも、電気が点いている) ←・→ (必要なときに消灯している)
- 5 免許状更新対象者と受講状況の確認
- 6 その他
 - ・小学校 3, 4 年生が危ない
 - ・キャリア教育に取り組む上で効果的な外部との連携とは？
 - ・将来必要になる力から逆算し 今、実践すべき教育を考える

* J I C A (青年海外協力隊) で、ザンビアに派遣 (高校の数学・化学) されていた、さつきヶ丘団地の前田 文美 (ふみ) さんの活用
鳥取県 J I C A デスク 森本 由加里氏
鳥取市湖山町西 4-110-5 鳥取空港国際会館 1 階
Tel 0857-31-5951

6 報告

・ALT (外国語指導助手) の来町について

※ 来日日程：8月8日(水曜日) 12時15分 鳥取空港 着

＜北条地区：北条中学校勤務＞

- ・氏名： Kristine Ann O'Brien (クリスティーン・アン・オブライエン)
- ・生年月日： 1990年1月17日(22歳)
- ・出身： イギリス バッキンガムシャー州 ハイ・ワイクーム
- ・大学の専攻： 文学、歴史学
- ・教職の経験： なし。
- ・JETプログラムに参加する目的：

私がこれまで学んだ日本語はとても興味深かった、大学での勉強と平行して、日本語の勉強も続けた。漢字の成り立ちの勉強もしたいと思っている。

それに加え、日本語や日本文化に関する知識を増やし、今後、ある程度の日本語能力を身につけたとき、通訳になる可能性を模索したい。

また、将来に職業については、まださまざまな選択肢がある。しかしながら、今まで知らなかった人に出会ったり、人前で話すスキルを上げたり、異なる文化や考え方を学んだりすることは、将来の職業選択のために役立つと考えている。

・日本語能力：

2010年の10月より、大学で、初心者向けの日本語の授業を受けている。簡単な日本語なら、読み書きや聞いて理解することや、話したりできる。漢字にも興味を持っており、日本語学習への意欲が高い。

＜大栄地区：大栄中学校勤務＞

- ・氏名： Steven John Packer (スティーヴン・ジョーン・パッカー)
- ・生年月日： 1985年5月28日(27歳)
- ・出身地： ニュージーランド オタゴ州 ダニーデン
- ・大学の専攻： 歴史学、英語
- ・JETプログラムに参加した目的：


私はニュージーランドで3年間、教員をしてきた。日本という違う国で教えることで、私の教授方法を手助けするような、新しい経験を得ることになると思う。

JETプログラム終えたあとは、ニュージーランドに戻って、英語を母語としない人々に英語を教える先生になるための勉強をするか、海外で教育に携わり続けたい。

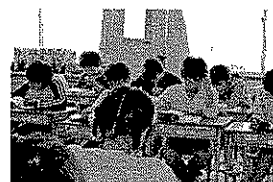
- ・教職の経験： 教員免許有り。大学在学時から、学校教育に関わっており、現在は、セント・ピーターズカレッジで高校生に歴史を教えている。

・日本語能力：

2011年9月から日本語のレッスンを受けている。読み書きは全く出来ないが、簡単な日本語なら聞いて理解したり、話したり出来る。

款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 額	決 算 額
		目	1 教育委員会費	2,000千円	1,982千円
<p>○教育委員会費事業 1,982千円 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、町教育行政の推進を図った。 ・委員会の開催 教育委員5人 定例会 12回 臨時会 2回 教育行政評価委員会 3回 ・幼稚園、小学校、中学校への計画訪問 前期:5~7月・後期:10・11月に開催</p>					
款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 額	決 算 額
		目	2 事務局費	84,501千円	83,681千円
<p>○事務局事業 46,976千円 ・指導主事の設置 就学前教育・幼児教育に係る指導助言、就学に関する相談や指導助言等を行った。 学校における教育課程、学習指導その他教育に関する専門的事項の指導助言を行った。 保・幼・小・中・高の連携に関する事業等を行った。指導主事2人</p> <p>○事務局関係負担金事業 22,042千円 ・小学校30人学級の実施 小学校1・2・5・6年生に対し、義務教育への導入時にきめ細やかな指導を充実させ、 基本的な生活習慣の定着、基礎学力の向上を図った。 ・中学校3年生に対し少人数学級を実施した。</p> <p>○教育力向上事業 1,960千円 大学 飯島教授を講師に迎え授業研究を行うとともに、先進学校等の取 組み事例を学ぶなど、もって児童・生徒の学力向上に向けた取り組みを行った。</p> <p>○人権教育研究指定校事業 292千円 ・研究指定校 北条小学校 人権の実現に関わる想像力、共感性、感受性、コミュニケーション能力などの育成を目指し、 「道徳」「国語」の授業を中心に、言語活動を通して伝え合ったり、関わり合ったりする体験的 学習の工夫改善に向けた研究をすすめた。</p>					
款	9 教育費	項	1 教育総務費	予 算 額	決 算 額
		目	3 外国青年招致費	8,483千円	8,315千円
<p>○外国青年招致事業 8,315千円 外国語指導助手を招致し、中学校における英語授業の補助・小学校 における国際交流活動及び英会話教室等を実施した。</p>  <p>・外国語指導助手 クリストファー・J・ハリス氏(国籍:アメリカ合衆国) 北条中学校勤務 契約期間 平成23年8月1日~平成24年7月26日(更新3年目) ・外国語指導助手 パメラ・V・チェリー氏(国籍:アイルランド) 大栄中学校勤務 契約期間 平成23年7月26日~平成24年7月25日(更新2年目)</p>					

款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 北条小学校管理費	20,603千円	19,899千円
<p>○北条小学校管理事業 19,450千円 学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。 ・西校舎照明器具取替、遊具及びプール濾過ポンプ修理等校舎等修繕費588千円 ・備品購入費 増設特別支援学級用備品、給食台等 528千円</p> <p>学校主事補佐員・図書館司書補佐員・特別支援教育補佐員を設置し、学校事務・図書館の利用・特別支援教育の充実などを行い学校運営に努めた。 5,660千円</p> <p>○スクールバス管理事業 448千円 10月から翌年3月までの冬季間、西・東新田場児童を対象として、下校時に公用車を運行し、児童の安全に努めた。 ・運転手1人 役場公用車1台</p>					
款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 大栄小学校管理費	31,690千円	30,366千円
<p>○大栄小学校管理事業 20,961千円 学校施設の整備を行い教育環境の向上を図った。 ・校舎・プール等修繕費 636千円 ・備品購入費 児童用机椅子、FFファンヒーター 1,426千円</p> <p>学校主事補佐員・図書館司書補佐員・特別支援教育補佐員を設置し、学校事務・図書館の利用・特別支援教育の充実などを行い学校運営に努めた。 5,583千円</p> <p>○スクールバス管理事業 9,405千円 スクールバスを運行し、児童の登下校の安全に努めた。 ・運転手2人 添乗員2人 スクールバス2台</p>					
款	9 教育費	項	2 小学校費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 小学校教育振興費(共通)	2,027千円	1,918千円
<p>○小学校外国語教育活動事業 837千円 小さいときから自分たちとは異なる言葉や文化などに触れ、国際感覚を身につけることを目的に、英語で聞く・話すを中心にした活動を行った。</p> <p>○小学校教育振興関係負担金事業 117千円</p> <p>○児童通学費補助金事業 471千円 北条小学校遠距離通学児童に対し、路線バス代を補助し保護者負担の軽減を図った。</p> <p>○児童派遣事業 493千円 小学校校外活動時にバスを借り上げ、児童の安全な移動を確保した。</p>					



款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	4 北条小学校教育振興費	8,662千円	8,332千円

○北条小学校教育振興事業 8,332千円

「人間性豊かで心身ともにたくましい子どもの育成」を教育目標とし、学習指導の充実・実践に向けての教職員の向上、教材整備を図り、目標達成に努めた。



- ・学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより授業の効率化を促進した。

児童用図書・教材備品購入費 1,684千円

新教育課程移行に伴う教材費・備品購入費 447千円

教師用教科書・指導書購入費 2,156千円

教育用パソコンネットワーク更新費 614千円

※ 5年(60回)リース(平成24年2月～29年1月)

システムリース:月額 193,200円 パソコン等リース:月額 113,663円

- ・就学援助事業(準要保護) 1,571千円

経済的理由によって、就学困難な児童保護者に対し、就学に必要な援助を実施した。

対象者 17人(児童26人) 学校給食費・学用品等を支給

- ・特別支援教育就学奨励事業 316千円

特別支援学級在籍児童の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の軽減を図った。

対象者 11人(児童12人) 学校給食費・学用品等を支給

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	5 大栄小学校教育振興費	7,610千円	7,350千円

○大栄小学校教育振興事業 7,350千円

「黒ぼくの大地にたくましく生きる子どもの育成」を教育目標とし、学習指導の充実・実践に向けて教職員の向上、教材整備を図り、目標達成に努めた。



- ・学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより授業の効率化を促進した。

児童用図書・教材備品購入費 1,782千円

新教育課程移行に伴う教材費・備品購入費 447千円

教師用教科書・指導書購入費 2,055千円

教育用パソコンネットワーク更新費 614千円

※ 5年(60回)リース(平成24年2月～29年1月)

システムリース:月額 193,200円 パソコン等リース:月額 113,663円

- ・就学援助事業(準要保護) 711千円


経済的理由によって、就学困難な児童保護者に対し、就学に必要な援助を実施した。

対象者 10人(児童11人) 学校給食費・学用品等を支給

- ・特別支援教育就学奨励事業 132千円

特別支援学級在籍児童の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の軽減を図った。

対象者 5人(児童5人) 学校給食費・学用品等を支給

款	9 教育費	項	2 小学校費	予算現額	決算額
		目	6 言語通級指導教室費	90千円	90千円
<p>○言語通級指導教室事業 90千円 平成17年度から、大栄小学校にて言語通級指導教室「ことばの教室」を開設。 この教室はことばが増えない、つながらない、文章にならない、発音がはっきりせず 分かりにくいなど、ことばの相談・トレーニングを進めることを目的としている。</p>					
款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	1 北条中学校管理費	22,733千円	22,551千円
<p>○北条中学校管理事業 22,551千円 学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。 ・校舎等修繕費 258千円 ・備品購入費 図書館書架、体育館フロアシート等 821千円 学校主事補佐員・図書館司書補佐員・特別支援教育補佐員を設置し、学校事務・図書館の利用・特別支援教育の充実などを行い学校運営に努めた。 7,539千円 建築基準法に基づく特殊建築物定期調査及び外壁診断調査報告業務を実施した。 1,764千円</p>					
款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	2 大栄中学校管理費	22,840千円	20,329千円
<p>○大栄中学校管理事業 20,329千円 学校施設の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。 ・校舎・体育館・プール修繕費 448千円 ・備品購入費 コンサートバスドラム、生徒用机・いす等 774千円 学校主事補佐員・図書館司書補佐員・特別支援教育補佐員を設置し、学校事務・図書館の利用・特別支援教育の充実などを行い学校運営に努めた。 5,608千円</p>					
					
款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	3 中学校教育振興費(共通)	5,749千円	4,977千円
<p>○修学旅行引率費補助金事業 203千円</p> <p>○部活動振興事業 577千円 北条・大栄両中学校の部活動振興のため、生徒1人あたり1,500円の部活動用消耗品の購入を行った。</p> <p>○生徒派遣費補助金事業 2,077千円 校外活動及び各種大会等における生徒の移動のためにバスの借り上げを行った。また、中国大会・全国大会に出場した生徒に対し、派遣費を補助し保護者負担の軽減を図った。</p> <p>○心の教室相談事業 1,380千円 生徒の悩みやストレスを和らげ、解消することを目的として、大栄中学校1人・北条中学校1人の相談員を設置して、生徒がゆとりをもって学校生活がおくれるような環境づくりに努めた。</p>					

○職場体験学習事業 100千円

地域に学び、地域の人々と共に生きる心や感謝の心を育み、課題を解決していく力、豊かな人間性といった「生きる力」を育成することを目標に、北条・大栄中学校2年生が町内事業所の協力のもと、社会体験学習を実施した。

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	4 北条中学校教育振興費	7,077千円	6,835千円

○北条中学校教育振興事業 6,835千円

「生徒の「学習意欲」を高め、確かな学力を身につける。」を研究主題とし、個に応じた指導のための教材開発、指導方法、指導体制の工夫を図り、学力の評価を活かした指導の改善に努めた。



- ・学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより授業の効率化を促進した。

図書・教材備品購入費 1,638千円
 教育課程移行に伴う教材・教材備品購入費 176千円
 教育用パソコンネットワーク更新費 614千円
 ※ 5年(60回)リース(平成24年2月～29年1月)
 システムリース:月額 193,200円 パソコン等リース:月額 113,662円

- ・就学援助事業(準要保護) 1,930千円
 経済的理由によって、就学困難な児童保護者に対し、就学に必要な援助を実施した。
 対象者 14人(生徒16人) 学校給食費・学用品費等を支給

- ・特別支援教育就学奨励扶助事業 226千円
 特別支援学級在籍生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の軽減を図った。
 対象者 5人(生徒5人) 学校給食費・学用品費等を支給

款	9 教育費	項	3 中学校費	予算現額	決算額
		目	5 大栄中学校教育振興費	7,104千円	6,653千円

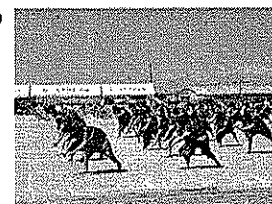
○大栄中学校教育振興事業 6,653千円

「自ら学び 自ら考え 自ら行う力 の育成」を研究主題とし、個に応じた指導のための教材開発、指導方法、指導体制の工夫を図り、学力の評価を活かした指導の改善に努めた。



- ・学校教育における各種教材備品等の整備充実を図ることにより授業の効率化を促進した。

図書・教材備品購入費 1,429千円
 教育課程移行に伴う教材・教材備品購入費 627千円
 教育用パソコンネットワーク更新費 614千円
 ※ 5年(60回)リース(平成24年2月～29年1月)
 システムリース:月額 193,200円 パソコン等リース:月額 113,662円



・就学援助事業(準要保護) 1,731千円
 経済的理由によって、就学困難な児童保護者に対し、就学に必要な援助を実施した。
 対象者 12人(生徒14人) 学校給食費・学用品費等を支給

・特別支援教育就学奨励事業 207千円
 特別支援学級在籍生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、就学に必要な経費の軽減を図った。
 対象者 5人(生徒5人) 学校給食費・学用品費等を支給

款	9 教育費	項	4 幼稚園費	予算現額	決算額
		目	1 幼稚園管理費	3,290千円	2,903千円

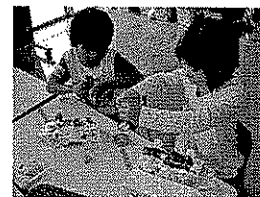
○幼稚園管理事業 2,903千円
 幼稚園施設(代替施設)の適正な維持管理を行い教育環境の向上を図った。

款	9 教育費	項	4 幼稚園費	予算現額	決算額
		目	2 幼稚園運営費	31,810千円	31,521千円

○幼稚園運営費事業 28,626千円
 「望ましい経験や活動ができる生活環境の中で、一人一人を大切にしながら、心身の調和的な発達と健全で人間性豊かな幼児の育成」を目的として、学習指導の充実・実践に向けて教職員の資質向上、教材整備を図り目的達成に努めた。

園児数 (24.3.31)

太陽の組	大空の組	計
19人	18人	37人

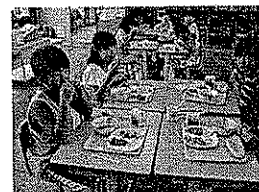


款	9 教育費	項	4 幼稚園費	予算現額	決算額
		目	3 幼稚園代替施設費	2,055千円	1,982千円

○幼稚園代替施設費事業 497千円
 認定こども園「北条こども園」の完成、平成24年4月開園に伴い、代替施設として活用した北条健康福祉センターから北条こども園への施設用品等の引越し作業及び遊具の移設工事を行った。

款	9 教育費	項	6 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	4 学校給食費	61,239千円	60,287千円

○学校給食センター管理事業 37,590千円
学校給食法の目的を実現するため、次のとおり学校給食を実施した。



・給食実施回数

北条幼稚園 (原則は副食のみの捕食給食だが、行事食の場合は主食を提供する。)(単位:回)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
大 空	15	18	19	19	19	20	19	19	18	18	21	15	220
太 陽	15	18	19	19	19	20	19	19	18	18	21	15	220
職 員	15	18	19	19	19	20	19	19	18	18	21	15	220
米 飯	0	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	4	12
パ ン	0	0	0	1	0	2	1	1	1	0	1	1	8

北条小学校

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年生	13	16	22	15	4	19	19	19	16	17	21	15	196
2年生	13	16	22	15	4	18	20	19	16	17	21	15	196
3年生	13	16	22	15	4	19	19	19	16	17	21	15	196
4年生	13	16	22	15	4	19	20	19	16	17	21	15	197
5年生	13	16	22	14	2	17	20	19	16	17	19	15	190
6年生	13	16	22	14	4	19	18	19	16	17	19	12	189
級外職員	13	16	22	15	4	19	20	19	16	17	21	15	197
センター	13	16	22	15	4	19	20	19	16	17	21	15	197
米 飯	10	13	18	12	3	15	16	14	13	14	17	13	158
パ ン	3	3	4	3	1	4	4	5	3	3	4	2	39

北条中学校

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年生	12	17	20	13	5	16	19	18	15	16	21	14	186
2年生	14	15	20	9	5	16	19	17	15	16	20	13	179
3年生	14	15	20	13	5	16	19	17	15	16	20	4	174
級外職員	14	17	20	13	5	16	19	18	15	16	21	14	188
米 飯	11	14	16	10	4	13	15	14	12	13	17	12	151
パ ン	3	3	4	3	1	3	4	4	3	3	4	2	37

大栄小学校

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年生	11	17	22	15	3	19	18	18	16	16	21	14	190
2年生	11	17	22	15	3	19	19	17	16	16	21	14	190
3年生	11	17	22	15	3	19	19	17	16	16	21	14	190
4年生	11	17	22	15	3	19	19	17	16	16	21	14	190
5年生	11	17	22	14	3	19	17	17	16	16	21	14	187
6年生	9	17	22	14	3	19	18	18	16	16	21	12	185
級外職員	11	17	22	15	3	19	19	18	16	16	21	14	191
米 飯	8	14	18	12	2	15	15	13	13	13	17	12	152
パ ン	3	3	4	3	1	4	4	5	3	3	4	2	39

大栄中学校

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
1年生	11	17	20	11	6	16	19	18	15	17	21	14	185
2年生	12	18	15	11	6	16	19	18	15	17	21	14	182
3年生	10	16	20	11	6	16	19	17	15	17	21	4	172
級外職員	12	18	20	11	6	16	19	18	15	17	21	14	187
米 飯	9	14	16	9	5	13	15	14	12	14	17	12	150
パン	3	4	4	2	1	3	4	4	3	3	4	2	37

・地産地消の推進

地産地消の推進を通して園児、児童、生徒の食育の一環とした。

(単位:kg)

区 分		県内産	国内産	外国産	計
北栄町学校給食センター	野菜類等	17,002	7,293	1	24,296
	果 物	1,221	972	0	2,193
	魚介類	1,051	59	0	1,110
	豆 類	2,736	0	146	2,882
	食肉類	5,377	0	0	5,377
	きのこ類	219	93	0	312
	その他	2,810	112	0	2,922
	計	30,416	8,529	147	39,092
構成比(%)		77.8	21.8	0.4	100.0

※米飯については100%町内産米

【内訳】

町内産 37.8%

県内産 40%

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																																																
		目	1 児童福祉総務費	227,263千円	190,777千円																																																
<p>○保育所総務事業 150,369千円 町内私立保育園及び町外保育園に委託し、保育を実施するとともに、保護者の仕事と育児の両立を図った。</p> <p>・北条みどり保育園委託料 94,834千円 園児数 100 人 (3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>12</td> <td>13</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>20</td> <td>21</td> <td>100</td> </tr> </tbody> </table> <p>・栄保育所委託料 2,270千円 園児数 26 人 (3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>1</td> <td>4</td> <td>8</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>※栄保育所は平成24年3月民営化、北栄町社会福祉協議会運営。</p> <p>・広域保育委託料 50,312千円 園児数 51 人 (3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>8</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>8</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>51</td> </tr> </tbody> </table> <p>※内訳 倉吉市(12施設)49人 琴浦町(2施設)2人</p>						年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	人数	12	13	17	17	20	21	100	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	人数	3	6	4	1	4	8	26	年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	人数	8	7	11	8	10	7	51
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計																																														
人数	12	13	17	17	20	21	100																																														
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計																																														
人数	3	6	4	1	4	8	26																																														
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計																																														
人数	8	7	11	8	10	7	51																																														
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																																																
<p>○町立保育所管理運営事業 203,740千円 公立保育所6園で施設管理や運営に必要な整備等を行い、児童の発達支援と保護者の育児と仕事の両立に寄与した。</p> <p>園児数 392 人 (3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>0歳</th> <th>1歳</th> <th>2歳</th> <th>3歳</th> <th>4歳</th> <th>5歳</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>43</td> <td>57</td> <td>68</td> <td>83</td> <td>91</td> <td>50</td> <td>392</td> </tr> </tbody> </table> <p>※栄保育所は平成24年3月に民営化したため、園児数に含めない。</p>						年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計	人数	43	57	68	83	91	50	392																																
年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計																																														
人数	43	57	68	83	91	50	392																																														
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																																																
<p>○放課後児童健全育成事業 10,701千円 放課後児童クラブが異年齢交流の場や安全な居場所づくりとなり児童の健全育成を図った。</p> <p>会員数 85人 (3月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>北条なかよし学級</th> <th>大栄こども学級</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年</td> <td>27</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>18</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>11</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>56</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>							北条なかよし学級	大栄こども学級	1年	27	15	2年	18	9	3年	11	5	計	56	29																																	
	北条なかよし学級	大栄こども学級																																																			
1年	27	15																																																			
2年	18	9																																																			
3年	11	5																																																			
計	56	29																																																			
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予 算 現 額	決 算 額																																																
<p>○子育て支援センター事業 4,997千円 在宅の子育て家庭に対し、育児不安等についての相談や支援、交流の場として大栄健康増進センターで交流事業、相談業務等充実強化した。 また、保育士、雇い上げ保健師、助産師による未就園児の訪問等を積極的に実施した。 北栄町子育て支援センター「すこやかエンジェル」</p> <p>年間利用世帯数 延 2,731世帯 年間訪問数 481件</p>																																																					
款	3 民生費	項	5 地域子育て支援費	予 算 現 額	決 算 額																																																
<p>9,563千円 7,988千円</p>																																																					

○乳幼児健康支援一時預かり事業 480千円

病気の回復期で集団保育への復帰が困難な子どもに対し、一時預かり保育を委託方式で実施した。

年間利用乳幼児数 延 41人

○ファミリー・サポート・センター事業 2,337千円

育児の援助を受けたい人(依頼会員)と行いたい人(提供委員)が育児を助けあうファミリー・サポート・センター事業の事務局を子育て支援団体である「さらさら」に委託し実施した。

会員数 (3月末)	
提供会員	26
利用会員	73
両方会員	16
合計	115

活動件数 62件

○届出保育施設運営事業 150千円

【新規】

町内届出保育施設の入所児童の福祉の向上を図るため、当該施設であるキンダガーデンの運営経費を助成した。

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	7 地域子育て創生事業費	19,456千円	17,629千円

県の安心こども基金を活用して、設備の充実や地域の人材活用などを進めすべての子育て家庭の支援とともに子どもの豊かな人間性を育む環境整備を行った。

○市町村地域子育て創生事業 11,547千円

- ・子育て悩み相談事業 461千円
 育児困難感のある障がい児、発達障がい児等の育児、保育方法について相談員を雇用し、各保育所放課後児童クラブ、子育て支援センター等を巡回指導した。
- ・EV子育てサポート事業の実施 4,252千円
 電気自動車による「安心・子育て環境ほくえい」のPR、安心、安全で質の高い子育て支援体制を整備した。(EVに「子育て支援」と「環境」にやさしいまちをPRするペイントを施し、保小中等の環境学習時に活用した。また、訪問活動・少子化対策事業等子育て支援施策に活用した。)



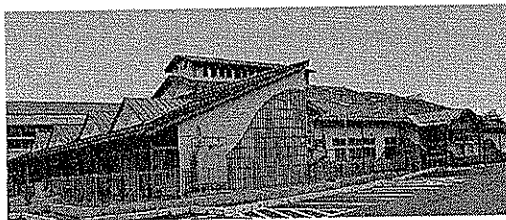
- ・子育て講演会の開催 37千円
 町全体での幼保一元化事業、認定こども園のスタートを直前に控え、改めて町民とともに乳幼児期の育ちの大切さを確認し、「子育てするなら北栄町、教育するなら北栄町」の実現に向けて集会を開催した。


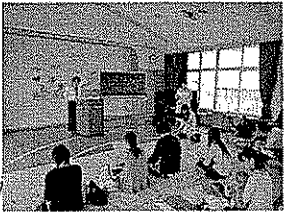



- ・ 子育て支援機能の充実 1,599千円
北条、大誠、由良の認定こども園で実施する子育て支援事業の強化に必要な備品の購入をし
 - ・ 園庭芝生化コミュニティ促進事業 3,025千円
幼保一元化に伴い北条こども園園庭を芝生化を施した。
 - ・ 認定こども園保育料システム改修 1,680千円
平成24年4月に町立認定こども園を開設するにあたり、認定こども園の利用形態に応じた2種類の保育料を設定するため、安心こども基金を活用して保育料システムを改修した。
 - ・ 扶養控除廃止に伴う保育料システム改修 126千円
平成22年税制改正により廃止された年少扶養控除等について、保育料算定においては引き続き扶養控除があるものとして税制改正前の税額を再計算する方針が国から示されたため、安心こども基金を活用して保育料システムを改修した。
- フレンドリーほくえい整備促進事業 5,077千円
保育所、幼稚園において、トイレや受付スペース等にベビーベットやキッズスペース等を整備し、子ども

款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	13 幼保一元化施設整備費	659,092千円	632,427千円

- 幼保一元化施設整備事業 632,427千円
就学前の保育・教育の充実のために、北条幼稚園を増改築し、認定こども園(幼保一元化施設)として整備を進め完成した。
また、整備と合わせ施設における保育・教育内容も更なる向上を目指し、認定こども園保育・教育基本方針を決定し、保育・教育課程の内容も精査した。
- ・増改築工事請負費 537,474千円
 - ・設計監理費 13,230千円
 - ・造成工事(一次・二次造成)費 58,036千円
 - ・備品購入費・消耗品費 9,688千円



款	3 民生費	項	1 社会福祉費	予算現額	決算額
		目	1 社会福祉総務費	396,913千円	355,498千円
<p>○人権擁護委員事業 264千円 地域において人権思想を広めるとともに、人権擁護のための相談を行った。また、倉吉人権擁護委員協議会に対し負担金を交付し、活動を支援した。</p> <p>人権擁護委員 6人 (主な活動内容) ・人権相談(月1回) ・街頭啓発活動(人権擁護委員の日・人権週間) ・事業所訪問(人権週間) 倉吉人権擁護委員協議会負担金 54千円 倉吉人権擁護委員協議会県連合会負担金 6千円</p>					
 <p>人権の花 贈呈</p>					
款	3 民生費	項	2 児童福祉費	予算現額	決算額
		目	7 地域子育て創生事業費	19,456千円	17,629千円
<p>○地域子育て創生事業 832千円 ・子育て学習講座 各保育所等にて保護者を対象に年13回実施 参加者 保護者等 延べ463人 ・「家庭教育12か条カレンダー」作成 子育て家庭に配布し、「家庭教育12か条」の定着の推進を図った。</p>					
 <p>子育て学習講座</p>					
款	3 民生費	項	3 同和対策費	予算現額	決算額
		目	1 同和対策総務費	2,794千円	1,437千円
<p>○同和対策総務費事業 700千円 同和地区の低所得者の自立更生と住民の福祉向上のため、生活に必要な資金の貸し付けを行った。 同和地区福祉貸付金 貸付件数 7件</p> <p>○同和対策関係負担金事業 242千円 県人権文化センター負担金 193千円 東伯郡同和対策協議会負担金 23千円 部落解放・人権政策確立要求鳥取県実行委員会負担金 26千円</p> <p>○人権啓発活動事業 400千円 同和問題をはじめとして、あらゆる差別に対する正しい認識を広めるために、町民を対象に「人権教育講演会」を開催した。</p> <p>期 日 平成23年7月21日(木) 場 所 大栄農村環境改善センター 内 容 「輝いて生きるために」 講 師 江嶋修作(解放社会学研究所長) 参加人数 301人</p>					
 <p>部落解放文化祭</p>					

款	3 民生費	項	3 同和対策費	予算現額	決算額																																																																		
		目	2 隣保館運営費	12,955千円	12,554千円																																																																		
<p>○隣保館管理運営事業 12,346千円 歴史的・社会的理由により、生活環境等の安定向上を図る必要がある地域及びその周辺地域住民の福祉の向上や人権啓発のため、住民交流の拠点となる地域に密着した施設として運営し事業を行った。</p>																																																																							
<p>○隣保館運営審議会(児童館運営委員会も兼ねる)の開催 48千円 隣保館、児童館の運営や事業計画等について協議を行った。</p> <p>・第1回隣保館運営審議会兼児童館運営委員会 期日 平成23年6月20日(月) 場所 北条文化会館 参加者 委員15人中15人出席</p> <p>・第2回隣保館運営審議会兼児童館運営委員会 期日 平成24年2月13日(月) 場所 大栄文化センター 参加者 委員15人中9人出席</p>																																																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>北条文化会館</th> <th>大栄隣保館</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同和教育推進(担当者)連絡会</td> <td>5回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>人権同教育講座</td> <td>5回</td> <td>5回</td> </tr> <tr> <td>同和問題現地研修</td> <td>1回</td> <td>2回</td> </tr> <tr> <td>習字教室</td> <td>24回</td> <td>24回</td> </tr> <tr> <td>生花教室</td> <td>—</td> <td>12回</td> </tr> <tr> <td>リサイクル講座</td> <td>—</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>創作教室</td> <td>8回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>押花教室</td> <td>13回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>フラワーアレンジメント教室</td> <td>13回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ソーイング教室</td> <td>9回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>パッチワーク教室</td> <td>—</td> <td>8回</td> </tr> <tr> <td>料理実習会</td> <td>—</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>リフレッシュ教室</td> <td>24回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>配食サービス</td> <td>—</td> <td>20回</td> </tr> <tr> <td>ふれあいミニまつり</td> <td>1回</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>部落解放文化祭</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(12月10日～12日)</td> <td>(12月10日～12日)</td> </tr> <tr> <td>生活相談員</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>相談件数</td> <td>59件</td> <td>229件</td> </tr> <tr> <td>施設利用者数</td> <td>2,912人</td> <td>2,115人</td> </tr> </tbody> </table>						事業名	北条文化会館	大栄隣保館	事業			同和教育推進(担当者)連絡会	5回	5回	人権同教育講座	5回	5回	同和問題現地研修	1回	2回	習字教室	24回	24回	生花教室	—	12回	リサイクル講座	—	11回	創作教室	8回	—	押花教室	13回	—	フラワーアレンジメント教室	13回	—	ソーイング教室	9回	—	パッチワーク教室	—	8回	料理実習会	—	4回	リフレッシュ教室	24回	—	配食サービス	—	20回	ふれあいミニまつり	1回	—	部落解放文化祭	1回	1回		(12月10日～12日)	(12月10日～12日)	生活相談員	1人	1人	相談件数	59件	229件	施設利用者数	2,912人	2,115人
事業名	北条文化会館	大栄隣保館																																																																					
事業																																																																							
同和教育推進(担当者)連絡会	5回	5回																																																																					
人権同教育講座	5回	5回																																																																					
同和問題現地研修	1回	2回																																																																					
習字教室	24回	24回																																																																					
生花教室	—	12回																																																																					
リサイクル講座	—	11回																																																																					
創作教室	8回	—																																																																					
押花教室	13回	—																																																																					
フラワーアレンジメント教室	13回	—																																																																					
ソーイング教室	9回	—																																																																					
パッチワーク教室	—	8回																																																																					
料理実習会	—	4回																																																																					
リフレッシュ教室	24回	—																																																																					
配食サービス	—	20回																																																																					
ふれあいミニまつり	1回	—																																																																					
部落解放文化祭	1回	1回																																																																					
	(12月10日～12日)	(12月10日～12日)																																																																					
生活相談員	1人	1人																																																																					
相談件数	59件	229件																																																																					
施設利用者数	2,912人	2,115人																																																																					
<p>○部落解放中学3年生交流補助金事業 21千円 部落解放中学3年生交流会参加に補助を行った。</p>																																																																							
<p>○隣保館関係負担金事業 139千円</p> <p>鳥取県隣保館連絡協議会負担金 130千円 中部地区隣保館集会所連絡協議会負担金 9千円</p>																																																																							

款	3 民生費	項	3 同和対策費	予 算 現 額	決 算 額
		目	3 児童館運営費	8,953千円	8,483千円

○児童館管理運営事業 8,423千円
 児童の健全育成、児童の資質向上、子ども会の育成、母親クラブ等の地域組織活動の支援を中心とした事業を行った。

事業名	大野児童館	大栄児童館
児童厚生員	2人	2人
事業 児童館報発行	毎月1回	毎月1回
お茶会	—	2回
工作(創作)教室	3回	4回
おやつ作り	1回	3回
おもしろ実験	1回	—
絵本読み聞かせの会	1回	—
やってみよう自由研究	2回	—
野外体験等	—	2回
おたのしみ会	1回	1回
ひなまつり	—	1回
春を迎える会	1回	—
避難訓練・防災教室	12回	1回
交通安全教室	—	1回
ビデオ・映画鑑賞会	1回	3回
ボランティア活動	—	1回
子ども会交流会	1回	—
解放子ども会	1回	1回
児童館合宿	—	1回
施設利用者数	3,829人	3,815人

○児童館関係負担金事業 59千円
 全国児童館連合会負担金 30千円
 鳥取県児童館連絡協議会負担金 20千円
 中部地区児童館連絡協議会負担金 9千円

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 社会教育総務費	33,263千円	32,921千円

○社会教育総務費事業 86千円
 ・社会教育委員会、公民館運営審議会委員会の開催及び各研修等への参加
 社会教育の推進や公民館運営に関する計画の協議や研修等を行った。
 (公民館運営審議会委員も兼ねる。)
 ・第1回北栄町社会教育委員会
 期 日 平成23年6月2日(木)
 会 場 大栄庁舎第2会議室
 参 加 者 委員12人中11人出席
 ・第2回北栄町社会教育委員会
 期 日 平成23年11月16日(水)
 会 場 大栄庁舎第2会議室
 参 加 者 委員12人中10人出席

- ・第3回北栄町社会教育委員会
 期 日 平成24年2月20日(月)
 会 場 北栄町中央公民館大栄分館 第1会議室
 参加者 委員12人中9人出席
- ・社会教育振興大会兼社会教育委員研修会
 期 日 平成23年11月15日(火)
 会 場 県立生涯学習センター
 参加者 社会教育委員 8人
- ・中部地区生涯学習実践研究交流会
 期 日 平成23年11月8日(火)
 会 場 赤崎地域コミュニティセンター
 参加者 社会教育関係者等 74人(うち北栄町7人)

○社会教育総務関係負担金事業 703千円

- ・東伯郡社会教育協議会負担金 249千円
- ・鳥取県社会教育協議会負担金 14千円
- ・鳥取県社会教育委員連絡協議会 12千円
- ・倉吉地区少年補導センター負担金負担金 428千円

○社会教育関係団体活動費補助金事業等 202千円

- ・町婦人会 130千円
- ・北条小学校PTA 20千円
- ・大栄小学校PTA 12千円
- ・北条中学校PTA 20千円
- ・大栄中学校PTA 20千円

○青少年育成北栄町民会議交付金 368千円



あいさつ運動 風景

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 青少年地域活動費	143千円	106千円

○青少年地域活動事業 106千円

青少年の地域活動を促進し、異年齢間の交流や地域の人たちとの交流を通して、郷土や自然を愛する心を育てるとともにリーダーとしての養成を図った。

- ・中部地区少年少女のつどい
 期 日 平成23年6月5日(日)
 会 場 琴浦町一向平キャンプ場
 参加者 小学生・中高生ボランティア・一般ボランティア 113人(内北栄町20名)
- ・夏休み子ども学び力アップ講座
 《町内編》
 期 日 平成23年8月1日(月)～3日(水)、8月8日(月)～10日(水)
 会 場 中央公民館大栄分館、中央公民館
 参加者 小学生 延べ28人

《町外編》

期 日 平成23年8月4日(木)～5日(金)
 会 場 船上山少年自然の家
 参加者 小学生 25人



学び力アップ講座

款 9 教育費	項 5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
	目 3 成人式費	477千円	474千円

○成人式事業 474千円

社会の形成者として、良き成人となる新成人の門出を祝し、自ら生き抜こうとする意欲を促した。

期 日 平成24年1月3日(火)
 会 場 北条農村環境改善センター
 内 容 式典、恩師激励及び新成人決意表明、祝賀アトラクション、
 記念品授与、記念写真撮影

	男子	女子	合計
対 象 者	92人	100人	192人
出 席 者	81人	74人	155人
出 席 率	88%	74%	81%

款 9 教育費	項 5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
	目 4 公民館費	37,894千円	37,445千円

○中央公民館管理事業 3,289千円
 公民館としての機能を十分発揮するよう施設の適正管理に努めた。

[中央公民館利用実績]

開館日数 356日 利用者数 16,064人

○公民館運営事業 17,014千円

[中央公民館運営] 5,579千円

生涯学習、文化活動の拠点としての機能を発揮するよう学習基盤を整備し、適正な運営に努めた。

[中央公民館大栄分館管理委託] 11,435千円

大栄分館の管理運営をNPO法人に委託し、住民参画と協働を図った。

○公民館講座事業 667千円

多様化、高度化の生涯学習時代を迎え、町民の学習意欲の向上を促すとともに、住民相互の結びつきを深めながら仲間作りの輪を広げ、ゆとりと生きがいのある生活文化の創造を目指して活力ある公民館活動を展開した。

[シニアクラブ(高齢者教室)]

健康な生活と生きがいを高めるための学習講座を毎月開催し、生涯学習の推進を図った。

会員数

総合学習	コース別学習						
	パソコン	ニュースポーツ	歌唱	習字	フラダンス	ゆるゆるヨーガ	絵てがみ
59	20	34	34	7	14	15	13

学習別参加者

内 容		回数	参加者数
総合学習		8	延べ190
コース別学習		10	延べ753
全 体 学 習	開講式・講演	1	96
	グラウンド・ゴルフ交流会	1	54
	野外学習	2	72
	閉講式・人権学習	1	75



シニアクラブ野外学習 大山町 圓流院

〔自治会生涯学習部長研修〕

自治会の学習活動を促進し地域課題解決の意識を高めるため、講師を招いて研修会を実施し、学習情報等を提供した。

31自治会から38人の参加。

〔女性講座〕

心身の変化が多い中年期から壮年期の女性に特有の課題を解決するため、健康、運動、教養等に関する講座を実施し、学習意欲の向上を図った。

会員数14人。4回実施。

〔男性講座〕

公民館とのつながりが少ない男性を対象に実践的な実習を実施し、地域活動参加へのきっかけとなるよう意識を高めた。

会員数14人。5回実施。

○北栄文芸編集・発行経費事業 767千円

町民などの幅広い年齢層において文芸に親しみ、文芸の芽を醸成する場として文芸誌を発刊した。

〔発刊実績〕

発刊回数	編集委員会	1回あたり発行部数
4回	4回	300部

○展示・鑑賞・発表経費事業 1,413千円

〔第7回北栄町美術展〕

実行委員会を組織し、開催要綱等を協議した。日本画、洋画、書道などの部門において、創作活動の発表と鑑賞の機会を設け、町民の文化意識の高揚を図った。

出展状況

日本画	洋画	書道	彫刻	版画
10	20	17	1	1

写真	工芸	ちぎり絵	切り絵	計
15	28	7	3	102



美術展会場の様子

〔第6回公民館まつり〕

実行委員会を組織し、開催要綱等を協議した。作品展会場である北条農村環境改善センターにおいては、初めての試みとして会期の初日、開会セレモニーを行った。テープカット、ハンドベル演奏会、出品者による作品解説と情報交換会、お茶席体験、長いも料理コンテスト最優秀作品試食会などの多様な催しが大変好評であった。また、芸能発表会は会場を大栄農村環境改善センターとし、出演者、入場者とも盛大に開催した。

作品展	芸能発表会	大栄分館取組活動
26部門 298点	50組 延284人	子ども公民館まつり 約400人参加

〔ロビー展〕

町文化団体連絡協議会加盟団体による主体的運営の定着を図るとともに、非加盟団体の展示活動も奨励した。また、美術展、歴史民俗資料館企画展等の町主催事業等と連携して、来場者が他会場にも訪れるよう促し、それぞれの会場の来場者増加につなげることができた。

○文化教室運営費補助金事業 111千円

〔文化教室等成果還元活動の推進〕

文化教室等が修得した学習知識・技術を地域に還元するため、発表・展示等を実施することで、教室生と町民との親睦及び生涯学習の推進を図った。

活動実施 16団体、37事業

○文化団体連絡協議会補助金事業 300千円

〔文化団体連絡協議会の活動支援〕

団体の自主活動を支援し、文化活動の振興を図った。

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	5 図書館費	36,517千円	35,560千円

○図書館管理事業 3,126千円

施設の適正な管理に努めた。

○図書館運営事業 24,037千円

町民の持つ多様な要求に応えるため、資料を幅広く計画的に収集した。

図書館の貸出、返却、受入、予約・リクエスト管理、県立・他市町の図書館との相互貸借などを行い、利用サービスに努めた。

* 北栄町図書館 利用登録者数 11,481人(平成24年3月31日現在)※北条分室も含む

【貸出数】 ☆平成23年度実績 単位:冊、枚

	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	合 計
図書館からの貸出	37,506	7,294	14,651	7,047	1,961	68,459

【資料購入数】 ☆平成23年度実績

	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	計
資料購入数	3,749	712	257	1,098	79	5,895

※ 上記のほかに、新聞を9種購入している。

【蔵書数】 ☆平成24年3月31日現在

	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	計
蔵 書 数	70,856	12,394	9,449	7,831	1,506	102,036

* 北条分室

【貸出数】 ☆平成23年度実績 単位:冊

区 分	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	計
図書室からの貸出	13,516	5,103	5,177	792	-	24,588

【資料購入数】 ☆平成23年度実績

	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	計
資料購入数	676	161	84	154	-	1,075

【蔵書数】 ☆平成24年3月31日現在

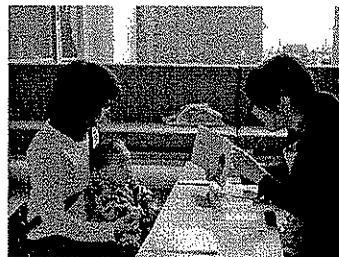
	一 般	児 童	絵 本	雑 誌	AV資料	計
蔵 書 数	11,430	5,450	3,397	531	-	20,808

○ブックスタート事業

107千円

乳児健診時に生後7ヶ月の乳児と保護者に絵本等を手渡す。
ブックスタートの説明や絵本の読みきかせを行う。

平成23年度対象者 112組



(ブックスタートの様子)

*平成23年度の主な活動・行事

- (図書館) 『出前おはなし会』・・・大栄の保育所で毎月1回ずつ実施
- 『赤ちゃん向け、幼児以上向けおはなし会』・毎月2回ずつ
- 『ビデオ鑑賞会』・・・子ども向け毎週土曜日、大人向け毎月2回、日曜シネマ(小津安二郎)
- 図書館土曜講座「源氏物語を読む」毎月第2・4土曜日
- 図書館まつり・・・白熱教室(現代課題講座、郷土史入門講座、源氏物語講座 福本和夫を識る講座)、ブックリサイクル、おはなし会、上映会など

(分室) 『絵本の読み聞かせ会』・・・

毎月1回(ボランティアサークルによる読み聞かせ会)

『保育所絵本の読み聞かせ会』・・・

北条の保育所・幼稚園・保育園で毎月1回実施

(ボランティアサークルによる読み聞かせ会)



白熱教室(現代課題講座)

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	6 同和教育費	22,867千円	22,373千円

○小地域懇談会事業

609千円

全町民を対象に人権同和教育小地域懇談会・同和教育交流研修会を開催し、各自治会等への正しい人権問題への認識の向上を図った。また、推進指導員並びに地区推進員を対象に小地域懇談会開催に係る総括・次年度の取り組みについて協議を行った。

・小地域懇談会

項 目	実施回数	延べ参加者
小地域懇談会(自治会対象)	64回	1,080人
小地域懇談会(高齢者対象)	7回	186人



高齢者小地域懇談会

・各種会議並びに学習会

項 目	実施回数	延べ参加者
人権同和教育推進指導員会議	3回	32人
人権同和教育地区推進員会議	3回	207人

○地区学習会費事業

1,075千円

同和地区小中学生を対象に学習会を開催し、学力の向上と、人権意識の向上を図った。

項目	実施回数(2校・延べ)
小学生学習会	72回
中学生学習会	67回

- 人権教育推進員設置事業 2,004千円
 人権教育推進員(1人)を配置し、町民に対して人権・同和教育の推進を図った。

項目	実施回数	参加者
人権同和教育事業所研修	18回	802人
人権・同和教育に係る講演等	7回	259人

- 鳥取県同和教育推進協議会負担金事業 28千円
 鳥取県同和教育推進協議会に対し、市町村負担金を交付し活動を支援した。

- 高等学校等進学奨励金事業 360千円
 社会に有用な人材の育成を図るために、経済的理由により就学が困難な者に同和対策進学奨励金を給付し、就学の途を開いた。

対象者数	大学生等
	3人
給付月額	10,000円

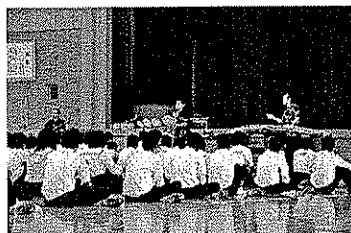
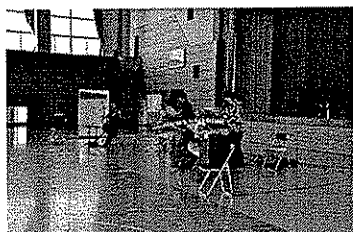
- 人権同和教育推進協議会交付金事業 1,527千円
 全町民を対象に人権・同和教育の正しい認識を広げる活動を行う人権同和教育推進協議会に、交付金を交付し活動を支援した。

(主な大会派遣)

大会名	開催場所	参加者数
第36回部落解放・西日本夏期講座	宮崎市	4人
第36回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会	倉吉市	41人
部落解放研究第45回全国集会	岐阜市	4人
第34回全国解放保育研究集会	奈良市	2人
第63回全国人権・同和教育研究大会	鹿児島市	5人
第26回人権啓発研究集会	熊本市	4人

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予算現額	決算額
		目	7 文化費	4,308千円	4,149千円

- 青少年劇場巡回公演委託事業 1,454千円
 小学生及び中学生を対象に劇団等を招き、児童・生徒が持つ創造力や美しい感性、豊かな情操等を養うため、生の優れた芸術を鑑賞する機会を提供した。



期日	事業内容	場所	対象者	人数
10月27日(木)	青少年劇場巡回公演 「あやうしズッコケ探検 隊」	大栄小学校体育館	大栄小全員他	487名
11月18日(金)	青少年劇場巡回公演 「ウォートンとカラスのコンテス ト」	北条小学校体育館	北条小全員他	445名
9月15日(木)	芸術鑑賞教室「Inspiration！」	大栄中学校体育館	大栄中全員他	199名
		北条中学校体育館	北条中全員他	247名

○芸術文化活動推進事業 2,691千円

アザレアのまち音楽祭「小椋美香子ソプラノコンサート」を開催 ポスター・チラシを制作して情報

5月28日(土) 大栄農村環境改善センター 195人

北栄町コーラスフェスティバル(町民音楽祭)開催

10月23日(日) 大栄農村環境改善センター 238人

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予算現額	決算額
		目	8 文化財保護対策費	2,737千円	2,578千円

○文化財保護対策事業 2,737千円

本町の文化財保護行政を円滑に推進するため、文化財に対する啓発や調査研究を行うとともに町内に存在する指定文化財等の維持、管理及び埋蔵文化財発掘調査を行い、文化財保護と開発事業との調整を図った。

・第1回北栄町文化財保護委員会

期 日 平成23年10月3日(月)
会 場 北栄町中央公民館 会議室
参 加 者 委員5人中3人出席

・第2回文化財保護委員会(委員研修)

期 日 平成23年11月19日(金)
会 場 県西部付近視察(米子市上淀廃寺跡付近、米子市福市考古資料館)
参 加 者 委員5人中2人出席



・第3回北栄町文化財保護委員会

期 日 平成24年1月20日(金)
会 場 北栄町中央公民館大栄分館会議室
参 加 者 委員5人中3人出席

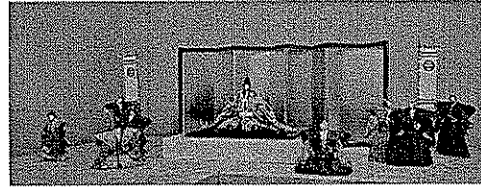
- ・国指定文化財(1件2体) 東高尾観音寺仏像(その他、県指定1件11体)の保護(管理報償)
- ・県指定文化財(1件1体) 瀬戸観音寺仏像の保護(管理報償)
- ・町指定文化財(大栄地区4件)の保護
(うち六尾反射炉跡・上種五輪塔・高尾八幡宮社叢の3件管理報償)
- ・町指定文化財(北条地区15件)の保護(うち北条八幡宮梵鐘、棟札・国坂神社社叢の3件管理報償)
- ・国史跡鳥取藩台場跡由良台場跡の維持管理
- ・町指定文化財 豊田家庭園の維持管理
- ・妻波古墳群(現地保存分)の維持管理
- ・文化財啓発用標柱・看板の新設(豊田邸跡)修繕(前田寛治生家・日置禅師)
- ・国特別天然記念物「オオサンショウウオ」の保護
- ・各種開発事業との調整

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予算現額	決算額
		目	9 歴史民俗資料館費	5,864千円	5,164千円

○歴史民俗資料館管理事業 3,883千円
 歴史民俗資料館を円滑に運営するため適切な管理を行うとともに、地域に埋もれた貴重な資料の収集保存に努め、保管資料の整理と展示活動等を通じて文化財の活用を図った。

○歴史民俗資料館展示事業(下表参照) 1,283千円

- ・第1回北栄町歴史民俗資料館運営委員会
 期 日 平成23年10月3日(金)
 会 場 北栄町中央公民館 会議室
 参加者 委員8人中5人出席
- ・第2回北栄町歴史民俗資料館運営委員会
 期 日 平成24年1月20日(金)
 会 場 北栄町中央公民館 会議室
 参加者 委員8人中5人出席



【入館実績】※芳名録記入者のみ計上している。


期間	開館日数	事業内容	入館者数	町内	町外
平成23年4月23日～ 5月15日	23日	タイ王国山岳少数民族展	485人	324人	161人
平成23年6月3日～ 6月26日	24日	光風 ～風景写真と灯りのハーモニー～	477人	341人	136人
平成23年7月28日～ 8月29日	32日	町の名画展	172人	98人	74人
平成23年9月17日～ 10月2日	16日	鳥取県立博物館移動博物館 鳥取県中部の洋画家達	311人	279人	32人
平成23年10月15日～ 11月30日	47日	浜本恵美子創作和紙人形展	1,069人	665人	404人
平成23年12月19日～ 平成24年1月13日	15日	砂丘開拓のあゆみ	24人	18人	6人
平成24年1月28日～ 2月12日	16日	北栄町美術展受賞作品展	126人	109人	17名
平成24年3月3日～ 3月20日	18日	北条歴史民俗資料館収蔵品展	129人	115人	14人
計			2,793人	1,949人	827人
平成23年4月4日～ 平成24年3月25日		生田和孝常設展示	2,344人	—	—

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予算現額	決算額
		目	10 民芸実習館費	4,335千円	4,226千円

○民芸実習館費事業 4,225千円
 外壁と内装の改修を行うなど施設の適正な維持管理を図った。

[利用実績]

開館日数 95日 利用者数 791人

款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	11 由良川イカダレース大会費	744千円	744千円
<p>○由良川イカダレース大会事業 743千円 実行委員会を組織し、開催要綱等を協議した。 小学生・中高生・自治会・一般職域の4部門で、 手作りのイカダに乗り、タイムとアイデアを競った。 [参加実績] 出艇数 28艇 参加人数 210人 イカダレース風景</p> 					
款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	12 放課後子どもプラン推進費	694千円	602千円
<p>○放課後子どもプラン推進事業 602千円 放課後子ども教室推進事業「子どもほくえい塾」(国・県・町それぞれ1/3負担) 放課後や休日を活用した子どもたちの体験活動を、地域住民の協力で実施した。 ※平成21年度より、NPO法人まちづくりネットへ事業実施全部委託。 [参加実績] 38教室、参加者数延べ1,954人、ボランティア及び保護者等の参加延べ1,687人。</p> <p>放課後子どもプランと放課後児童クラブ、両事業の効率的な運営・実施を図るため、 次世代育成支援対策地域協議会(放課後子どもプラン運営委員会)を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回放課後子どもプラン運営委員会 期 日 平成23年7月27日(水) 会 場 北栄町役場大栄庁舎 会議室 参加者 委員7人中7人出席 ・第2回放課後子どもプラン運営委員会 期 日 平成24年2月13日(月) 会 場 中央公民館大栄分館 会議室 参加者 委員7人中7人出席 					
款	9 教育費	項	5 社会教育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	15 町内遺跡発掘調査費	530千円	40千円
<p>○町内遺跡発掘調査事業 40千円 ①農道建設に伴う遺跡の有無の判断 及び分布状況を確認するための試掘調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査場所 北栄町原 蜘蛛ヶ家山西麓付近(曲古墳群の一角) ・現地調査 平成22年7月15日～30日 ・調査面積 試掘トレンチによる発掘 6㎡ ・調査状況 なし 					
款	9 教育費	項	6 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	1 保健体育総務費	8,268千円	8,122千円
<p>○保健体育総務事業 7,506千円 北栄町スポーツ推進委員(25人) スポーツ推進委員による町民スポーツの推進を行った。</p>					

〈主な活動内容〉

ニュースポーツ指導(訪問型ニュースポーツ体験事業)

体力測定

町民運動会

元旦マラソン&ウォーキング大会

北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会

イカダレース

北栄町駅伝競走大会

東伯郡スポーツ推進委員連絡協議会研修会 他

北栄町スポーツ表彰

本町の体育、スポーツの発展のため功績があった者並びに優秀な成績を収めた選手及び団体を表彰した。

2月19日開催

体育功労賞1人、優秀指導者賞1人、スポーツ賞1人、スポーツ敢闘賞22人、スポーツ奨励賞47人、スポーツ特別賞1団体

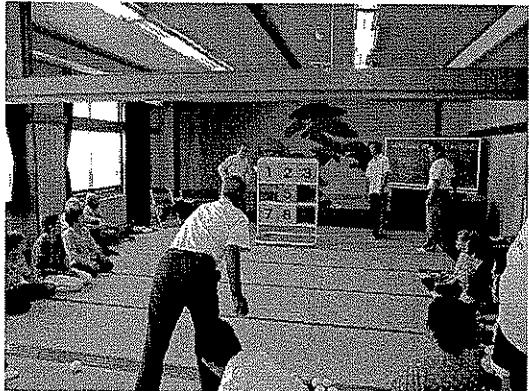
体育施設耐震診断の実施

大栄体育館、北条体育館

○保健体育総務関係負担金事業

616千円

県体育協会負担金、郡体育協会分担金、県体育指導委員協議会負担金、郡体育指導委員連絡協議会分担金

款	9 教育費	項	6 保健体育費	予 算 現 額	決 算 額
		目	2 保健体育振興費	36,716千円	35,500千円
<p>○保健体育振興事業 347千円 北栄町スポーツ県外派遣費補助金 県、県中部の代表として県外のスポーツ大会に出場する町内の小中学生に対し、参加に要する経費の一部を補助した。 10件</p> <p>○北栄スポーツクラブ事業 34,968千円 北栄スポーツクラブを指定管理者として町内社会体育施設の管理、主な社会体育事業の実施を委託し、町民が生涯を通じて豊かで活力ある生活を営むため、「だれもが・いつでも・どこでも」気軽に楽しめる生涯スポーツ及び競技スポーツを推進した。 指定管理施設 北条体育館 大栄体育館 大誠体育館 勤労者体育センター 北条ふれあい会館 大栄ふれあい会館 北条野球場 大栄野球場 北条運動場 大栄運動場 北条多目的広場 大栄テニスコート 北栄町B&G海洋センター 町民運動会の実施 10月2日開催</p> <p>○ウォーキングのまち北栄町推進事業 142千円 日頃の運動不足を解消し基礎体力をつけ、肥満や生活習慣病を防ぐウォーキングを実施した。 北栄てくてくウォーキング 6回</p> <p>○訪問型ニュースポーツ体験事業 43千円 *再掲 参加者の希望する身近な場所にスポーツ推進委員が出向き、参加者の希望する種目を指導することによりレクリエーション的な感覚で楽しみながら、ニュースポーツを体験し、運動に親しむきっかけとした。 10件</p>					
					
<p>訪問型ニュースポーツ体験事業の様子</p>					
款	9 教育費	項	6 保健体育費	予 算 額	決 算 額
		目	3 すいか・ながいも	15,841千円	15,760千円

○すいか・ながいも健康マラソン大会事業 15,760千円

第24回大会
参加申込者数 4,350人
お台場公園多目的広場を発着点とする3キロ、5キロ、10キロのコースで参加者が健脚を競った。
大会を通じた健康づくり、本町の文化産業の紹介を行い、魅力ある町づくりを推進した。
7月3日開催



3kmコーススタート風景

平成24年度 前期 同日公開参観日のまとめ (保育所・こども園)

1 参観者数

	所・園						学校				総合計
	大誠	栄	由良	大谷	北条みどり	北条	小学校		中学校		
							北条	大栄	北条	大栄	
H24 6月	95	15	67	26	52	213	432	427	117	83	1,527

2 アンケート集計結果

(1) 回収数 206

(2) アンケート項目について

【A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない】

アンケート項目	実施月	A%	B%	C%	D%
1 子どもたちがよくあいさつをし、明るく過ごしている。	H24.6	81	15	2	2
2 子どもたちは遊びや活動に主体的に参加している。	H24.6	82	15	2	1
3 保育者は、子どもが活動したくなるような環境づくりや言葉かけをしている。	H24.6	80	17	1	2
4 職員のあいさつ、言葉遣いなどがよい。	H24.6	88	10	0	2
5 園内はきれいにされている。	H24.6	93	6	1	0

3 意見・感想 (○よい点 ●課題)

【子どもの様子について】

- 子どもたちがのびのびと遊んでいる姿がよかったです。
- 布団の片付け、着替えなど自主的に動いていました。
- 子どもががんばって発表して親に見てもらおうとしているのがよくわかりました。たくさんほめてあげようと思っています。
- 子どもたちが生き生きしていて、見ていてこちらも楽しくなりました。
- みんな友達とけあって楽しそうに遊んでいるところが見られてよかったです。
- 給食も残さず食べていて、家での様子と違う姿を見ることができました。
- 子ども達が落ち着いて遊んでいたと思います。
- 子ども達、みんな元気が良くてよかったです。
- 遊んだ後のお片付け、着替え等々、家では見うけられない姿をみました。
- 子ども達、泣くことなく、みんなイキイキと遊んでいてこちらも笑顔になりました。
- 集団の中にいる孫の姿と家にいる時の姿をみて、家では少々わがままで泣き虫な子も、園では頑張っているの、少しホッとしました。上のクラスでは、個々に感じた事を言えるようになってい

て(よその子どもさんも)成長がみられますね。

- 色水やシャボン玉に大喜びの子ども達。「みてえ」と嬉しそうに色水ジュースをコップについでくれました。
- 同じクラスの子でも少し大きい子どもが、小さい子どもの様子をみてやさしく関わっていたので感心しました
- 年長クラスは、たくさんの子ども達で大変ではないかと心配したが、子ども達は話をちゃんと聞き、しっかりしている様子がうかがえた。
- 家庭でなかなか出来ない片づけを子どもが率先してやっていたびっくりした。

【保育について】

- 元気よく遊べる環境がすばらしいと思います。
 - 年齢にあった環境でダイナミックな遊びができることに感謝、感謝です。
 - 色水、シャボン玉遊びでコーナーが作っており、それぞれ楽しそうに遊んでいました。
 - いろいろな容器などくふうして準備がしてあるからこそ、全園児が同じ活動に取り組んでいるすごいと思いました。(シャボン玉遊び)。
 - 遊び道具などとても工夫されていて、子ども達も楽しみながら知恵や体力がつくことと思います。一番大変な年頃ですが、親は安心で有難い事と思います。(祖母)
 - 日々細かく見ていただきありがとうございます。
 - 給食時に来ました。箸の持ち方のそれぞれに先生方も対応されていて(教えていて)よかったです。
 - 先生が笑顔で対応してくださっているのが嬉しかった。
 - 生き生きとした子ども達、明るく元気な先生達で嬉しく思いました!
 - 家でも作ったりできる材料を使った遊びがあり、子どもとの遊びに役立てそうでした。とても勉強になりました。
 - 家で色々とゲームや言葉遊びをしてくれます。今日参観させて頂いて、なるほどと思いました。
 - 家ではなかなかさせてあげられない遊びなのでとても良かったです。
 - 小さな保育所ならではの行き届いた保育だと思います。
 - 家庭的な雰囲気でも子どもも伸び伸びしていてとてもいいと思いました。
 - 年長組の先生の「キラキラビーム」という言葉が印象的でした。集中しましょうということを具体的に子ども達に伝える表現でした。
 - 小麦粉粘土を初めて見ました。袋から粉を出すところから始めて、子ども達が興味津々とても楽しみにしながら活動が始まるのが感じられた。
 - 先生がとてもよく面倒を見て、やさしく接してくださり感心しました。
 - 育英高校との交流は子どもにも高校生にも優しさが育まれると思う。
 - 育英高校との交流を見せていただきました。2回目ということですが時間がたつにつれて子ども達が一緒に遊ぶようになり笑顔がたくさん出て楽しそうでした。
 - 保育者の声かけが参考になりました。
 - 子ども達の興味を引くような話し方で、さすが先生だと思いました。
- 保育所と違い、人数が増えた分、子どもへの対応があまり行き届いていないように感じています。(もう少し進め方をきちんとしてほしい。トイレ、食事など特に!)

- 自由でよいという面もありますが、静かにしない子のために時間が過ぎるのはもったいないと思います。集団生活での作法は少し厳しくても良いとも思いますが…
- シャボン液を年長児が工夫して作ったりするのも良かったかも…。
- 疑問に感じる場合があります。程度にもよりますが、怪我（噛まれたり）等の時に、された場合には報告がありますが、やった子どもの保護者にも報告をされるのでしょうか？もしされた方だけでやった方の保護者に報告しないなら、その理由を知りたい。（保護者間の付き合いとか、今後の交流の為にもやった方の保護者も知っておくべきではと思うのですが。）

【園内の環境について】

- 開放的できれいですね。
- 明るくとてもきれいな園内でした。
- 季節の花に癒されました。きれいな花がたくさんあり驚きました。花の名前がわかればもっとよかったですと思いました。
- トイレの数にびっくりしました。（保育、幼児だからですね）
- 園がきれいにしてあって気持ち良かった。
- 木製の手作りの部屋の表示も温かみがあって良かった。
- ラッキョウが漬けてありました。
- 砂、土の部分が少ない園庭なので、みんなが密集して多少狭そうだなと感じました。（特に砂場はいっぱいでした。）芝もいいですが、砂・土の面積ももっと広ければいいなと思います。
- 女子トイレスリッパ2足ありますが、大と小のサイズ違いがよいと思います。

【その他】

- 支援センターの日常を体験する機会があれば、「子どもが生まれたりここに遊びにきてみようかな」と、少し先のことを考えることができるかなと思った。
- 送迎時、玄関前（駐車場じゃないところ）へ止めている事を何台かみかけます。危ないし、じゃまなので注意してほしい。
- 駐車場がいっぱいで車を止めるのが大変でした。公開参観日の日だけは、もう少し台数が止められるようにしてください。
- 名前のわからない先生方もおられるので、せっかくお世話になっているのでぜひ知りたいです。エプロン等に名前があったらと思いました。
- 先生の氏名が分かりません。ネームをしてもらえたら嬉しいです。

4 アンケート結果を活かした取組み等

【あいさつについて】

○子ども達、職員が「明るく元気にあいさつをしよう」を引き続き取り組む。(子どもの当番が玄関で挨拶する)

【保育・教育の充実に向けて】

○大規模のため、一人一人に対しての対応が低下していると保護者が感じられることのないよう、日々の保育を見直していきたい。クラス便りや、園だより等を通じて、日常の様子を保護者に発信していきたい。

○幼児期は、土・砂・水を使って遊ぶ活動は大切にしたいと考えている。今後、保護者有志の皆さんのお力をお借りして、砂場、土置き場などを作る計画を検討している。

○今は何をやる時か自分で考え、行動できるようになってほしいと思っている。その為に、時計やタイマーなどを使って時間を意識できるようにしたり、何をしたら良いのか分かりやすいように、視覚的にも伝えていったりしている。また、自分のことだけでなく友達のことでも考えられるように保育していきたい。

○子ども達が活動をしたくなるような環境づくりという項目で5名の方から B 評価があり、遊びにもう少し工夫があればという意見も頂いた。今後環境の構成や内容の工夫をもっとしっかり研修して取り組んで行かなくてはと職員会で話し合いをもった。意識改革をしていく。

○子ども達が自分で気付いて行動に移せるような保育者の言葉かけを心がけている。

○じっくりと満足した遊びの後には子ども達も最後まできちんと片付けるので、園全体の取り組みとして、じっくりと遊べる環境をつくり、じっくりと子どもたちに関われるよう日々、心がけている。

○庭の環境整備も保護者の有志の方のご協力でタイヤ・ロープ渡りの遊具も出来た。また、わくわくの森でも遊べるようになった。安全面に十分配慮しながら、戸外での遊びも充実させたい。

【保護者の理解・啓発】

○アンケートに、「・・・のびのびと、たのしそう・・・」という文面が多かった。今後、「楽しい活動で、どんな力が育っているのか」「どんなことをねらってこの活動をしているのか」など、保護者に保育で大切にしている内容を伝えていきたい。

○子どもたちの姿や保育者のかかわりを参観して安心感を持ってくださったが、この活動がどんな力につながるかを明確にして伝える。

○町民に支援センターの存在を知って頂き、子育てをするときに気軽にきて頂ける場所になるよう、啓発をする。また、参加者が又利用したいと思って頂けるよう運営の努力もしていきたい。

○C・D評価をされた保護者へ一人一人にしっかり寄り添い、更に丁寧な受容に心がける。また、日々しっかりと遊び込める環境設定の工夫と遊び込むことで、友だちや保育者に認められて、満足感が得られる子ども達の姿に努めて、保護者の理解を得る。

○園内で起きたことについては、園の責任であるのでけがをした子どもの保護者にお詫びし、状況判断をしながら、けがをさせた子どもの保護者にも知らせている。今後園長だ

より等で、疑問に答えていく。又、懇談会とか全員が集まる会等何らかの形で、理解を得る。

- 同日公開に限らず、参観してもらい、新園舎での子どもの様子も見てもらおう。
- 給食参観をして給食の様子を見てもらったり、保護者にも試食をしてもらったりする。

【その他】

- 駐車場不足にならないように、同日公開参観日も、職員が小学校、改善センターなど他の駐車場へ移動する。また、その日に限り、小学校からこども園への通路を1カ所決め、小学校の校庭に駐車した保護者が移動しやすいようにする。
- 職員を知って頂けるように玄関に職員紹介のコーナーを設置したい。また、行事の際には名札を着用したい。
- 今後は全員が名札をつけるように徹底をする。

その他

- ・ 同日公開参観日に保護者の会合（クラス懇談？）等が設定されるのは、目的からみてどうだろうか。
- ・ 同日公開参観日には、子どもさんのある職員は午後から休暇をとっているのので、パート対応をみてもらっている。

平成24年度 前期 同日公開参観日のまとめ (小学校・中学校)

1 参観者数

	所・園						学校				総合計
	大誠	栄	由良	大谷	北条みどり	北条	小学校		中学校		
							北条	大栄	北条	大栄	
H24 6月	95	15	67	26	52	213	432	427	117	83	1,527

2 アンケート集計結果

(1) 回収数 281

(2) アンケート項目について

【A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:全くあてはまらない】

アンケート項目	実施月	A%	B%	C%	D%
1 子どもたちがよくあいさつをし、明るく過ごしている。	H24.6	59	35	5	1
2 子どもたちは落ち着いて雰囲気です学校生活を送っている。	H24.6	54	40	5	1
3 子どもたちが話をよく聞いたり、学習などに積極的に参加したりしている。	H24.6	55	40	4	1
4 教師は分かりやすい話や指導をしている。	H24.6	68	29	2	1
5. 教職員のあいさつ、言葉遣いなどがよい。	H24.6	68	28	3	1
6. 学校はきれいにされている。	H24.6	68	29	3	0

3 意見・感想 (○よい点 ●課題)

【児童・生徒の様子について】

- きまりよく授業を受けていると思います。ただ、少し活気がないかなあ・・とは感じました。(中)
- 明るく学習しているので、今後が大変たのしみです。(中)
- リラックスした雰囲気の中で授業が展開され、子ども達が疑問に思ったことを気兼ねなく、その場で質問していた。大変よかった。(中)
- 学習に取り組む態度、先生への態度がとてもよく1年生から比べると大きく成長したなあとうれしく思いました。これも1年生からずっと先生方が支えてくださったからだと感謝しています。(中)
- 3年生の音読(英語)の声が大きくとても良かったと思います。(中)
- 友だち同士教え合ったりして良い事だと思いました。(中)
- 学校生活にすっかり慣れ、楽しく学習しており、安心しました。(1年生) (小)

- さすが5年生になると、水泳も上達しており、いきおいがあり、これからが楽しみです。(小)
- 1学年上がっただけで、皆落ち着いて学習していました。(小)
- 子ども達が、真剣に学習しており安心しました。(小)
- 楽しい元気な歌声が聞かれ、よかったです。(小)
- 授業で話を聞く態度は、とてもよかったです。(小)
- 朝から元気一杯で楽しく授業を受けているのに安心しました。(小)
- 楽しそうな様子を見ることができて、うれしかったです。(小)
- お話集会での発表を参観した。落ち着いて先生や友だちの話を聞いていてよかった。(小)
- みんなが元気に発表していた。自分の意見が言えることはよいことだ。(小)
- 上の学年になるほど先生の話静静地に聞けていた。(小)
- 児童も明るく気さくに声をかけてくれる。みんな元気でかわいかった。(小)
- 子どもたちが生き生きとしていた。(小)
- 子どもたちのあいさつがとてもよい。(小)
- 先生に対する子どもたちの言葉遣いがとてもよい。
- そうじ時間に訪問した。協力してきれいにしていた。あいさつもさわやかだった。(小)
- 授業中の子どもの姿勢が気になった。(小)
- 発表する子の声が小さい。(2名) (小)
- もう少し人の話を聞くという態度が身につけてない。(小)
- 習字のときは集中しましょう。(小)
- 元気でのびのびしてよいが、規律を守る意識をお互いに出せるようになるとなおよい。(中)
- 始め授業中(数学)の騒がしさにビックリ、もう少し緊張感をと思いました。(中)
- 次の教室にうつるのに時間がかかりすぎる。(中)
- 挨拶をすること子としない子も少し。(中)
- もう少しあいさつをしてくれるとよいと思いました。(中)
- あいさつ、休み時間と授業時のメリハリをつけては？(中)
- 来てすぐ子ども達にたくさんあいさつをしましたが、半分も返ってきませんでした。何度も「こんにちは」を言って、やっと返してくれる子もいて、もっと元気に挨拶をしてほしいです。(小)
- 休憩時間も、校舎内にいましたが、こどもから挨拶された印象は、ほとんどありません。高学年の子ともは会ってないので、どうか分かりませんが、1. 2年生はそう感じました。(小)

【教職員・指導について】

- 楽しい授業風景でした。(中)
- 美術の学習を拝見しました。子ども達が静かにデッサンしており落ち着いた学習にしているなど嬉しく思いました。(中)
- 先生方の挨拶が、とても気持ちよかったです。(小)
- 虫歯の授業、大変ユニークでおもしろかった。(小)

●午前中に、あまり参観者がなかった。(中)

4 アンケート結果を活かした取組み等

【あいさつについて】

- 「1 子どもたちがあいさつをし、明るく過ごしている。」にCの記入があったし、アンケートの中にも挨拶についての感想があった。生徒会活動等とおして、誰に対しても大きな声であいさつができるよう取り組みたい。(中)
- あいさつの向上に引き続き取り組んでいく。教師の指導だけではなく、生徒自ら考え自主的に活動できる生徒会をめざし生徒の委員会活動も活性化していく。(中)

【生活指導・規律について】

- 教室移動については、現在生徒会活動でも取り組んでいるので今後成果が現れると考える。(中)

【授業改善について】

- 「少人数学級を活かす学びと指導の創造事業」を活用し、さらに授業の改革・改善に努める。(中)
 - ・協同学習について研究を深め、すべての教科での導入を図る。
 - ・学習規律の確立と徹底に努める。
 - ・Q-Uの結果等の活用を深め、生徒同士の望ましい人間関係づくりに努め、主体的に活動する生徒を育成する。
 - ・授業を見合う週間の取り組みをさらに活用していく。
- あいさつ・発表の声の大きさはいい子をほめたり、小さかったらやり直しをさせたりと大きな声を出すことを意識させるよう職員で共通理解した。また、発表の声が小さいのは、個々によって原因があるので指導する。(言い方の分からない児童については、「話型」の活用。何でも話し合える学級集団づくりの推進など) (小)

【環境整備】

- トイレのにおいについては、掃除を徹底する。(小)

【その他】

- ホームページの更新については、職員とICT支援員とで分担しながら、作成するようになった。(職員が文章作成、ICT支援員が撮影・画像挿入) (小)

- 少人数で教えてもらっていて、子どもがたくさん発表できるのを見て、うれしかったです。(小)
- 1年生をまとめるというのは、本当に大変なことだと感じました。保育園にはない、きびしさのとまどいもあるとは思いますが、きびしくない子どもの成長は見られないと思います。子ども達が保育園の時より成長していたなと感じました。(小)
- 先生に子どもたちをよく見ていただいている。安心する。(小)
- 1年生の先生は大変である。いろいろと努力されていると思う。(小)
- 授業中、私語をする児童がいたが、先生が注意していて気持ちがよい。(小)
- 子どもが落ち着いていて、とても雰囲気よかった。安心して預けられる。(小)
- 先生の目力が効いていてとても良かった。(きびしさ) (小)
- 元気で大きな声が小学校中にひびいていると、本当に子どものパワーを感じる。いろいろな面から、いろいろな角度から、子ども達を導いてくださっている先生方の力も感じ取れる。また明日からも学校に行きたいなと思う。先生方からの前向きな言葉かけ、声かけにはずんで行けそうだ。(小)
- 後ろから見るとオレンジのチョークは見えにくい感じがしました。(中)
- いろいろなクラスの授業を見たが、落ち着きがないクラスもあった。(小)
- 教室の前を走って自分の学級に帰って行った児童がいたので、歩くように指導してほしい。
- 1年生保護者です。初めての小学校で緊張気味です。先生の教え方が良いか悪いかはよく分かりませんが、1回も笑顔の見れなかった授業でした。もう少し、「やさしそうな先生」を出されてもいいのでは…(小)

【環境面について】

- 校内がきれいに整っている。(小)
- 掲示物や生き物の水槽など、生き生きとした工夫がなされていてよかった。(小)
- 図書館や図工室、理科室の掲示がきちんとしてあって感心した。保健室の掲示がもう一工夫されているとよいのでは。(小)
- そうじ用具の整理整頓がきちんとしてあった。(小)
- ろうかの窓の隅のゴミが気になる場所があった。(小)
- 椅子を移動させる時の音が大きい。(キャスターつきにしたら?) (小)
- トイレのにおいが気になりました。(小)

【その他】

- 以前の参観日は、ある特定の時間だけを見に来ていたが、同日公開参観日は、朝から自分の参観したいものを見ることができてすごくいい。(小)
- 学校のホームページがいつも変化がない。(小)
- 祖父母の給食参加があればうれしい。(小)
- クラスの状況が、他の保護者の方から伝え聞いてようやくわかるということがありません。参観日での懇談会に参加される保護者は少ないですが、その場での説明がきちんとなされるとありがたいです。(小)

平成24年度市町村（学校組合）教育委員会委員研修会開催要項

1 目的

教育に関する情報の共有や教育行政の諸課題についての理解を深め、地域の実情や特性に応じた特色ある教育行政を推進するため、各市町村（学校組合）教育委員会の委員を対象とした研修会を実施する。

2 開催内容

教育委員全体研修会

(1) 期 日 平成24年8月27日（月） 午後1時15分～5時

(2) 場 所 中部総合事務所 講堂他（倉吉市東巖城町2）

(3) 対象者 県内各市町村（学校組合）教育委員会委員

(4) 日 程（予定）

13:15 開会、あいさつ

13:30 講 演

講 師：文部科学省初等中等教育局教職員課

課長補佐 藤岡 謙一 氏

演 題：「中央教育審議会答申を踏まえた教育委員会と大学との
連携・協働による教員の資質能力の向上について」

14:30 報 告

報告者：鳥取県教育委員会小中学校課（予定）

内 容：「学力学習状況調査結果について（仮題）」

15:00 休憩

15:10 分科会＜5会場＞

(～17:00) ①住民と一体となった教育行政の進め方について：教育総務課

②社会教育の現状と課題について：家庭・地域教育課

③学力向上について：小中学校課

④防災教育について：スポーツ健康教育課

⑤本県の教職員の指導力の向上について：教育センター

○分科会の内容（予定）

分科会名		内 容
第1 分科会	住民と一体となった 教育行政の進め方について	【内容】住民の意見をどう汲み上げ、反映しながら教育行政を進めていくかという課題について、各教育委員会の取組を交えながら意見交換する。 【担当】教育総務課
第2 分科会	社会教育の現状と課題について	【内容】公民館活動の活性化方策等、社会教育の現状と課題について意見交換を行う。 【担当】家庭・地域教育課
第3 分科会	学力向上について	【内容】少人数学級を活かす授業改革や学校支援ボランティア活動等の地域との連携による学力向上の方策について、各教育委員会の取組を交えながら意見交換を行う。 【担当】小中学校課 (高等学校課、家庭・地域教育課)
第4 分科会	防災教育について	【内容】災害時に生きる防災教育について、各市町村の取組状況等を交えながら意見交換を行う。 【担当】スポーツ健康教育課
第5 分科会	本県の教職員の指導力の向上について	【内容】若手教員の指導力の向上について、取組を交えながら意見交換を行う。 【担当】教育センター

※必要に応じて、事例発表などのお願いを別途行う予定。

平成24年度市町村(学校組合)教育委員会委員研修会参加者名簿

全体研修会用 【回答期限：8月3日(金)】

【送付先】教育総務課 企画調整担当(担当 西尾)宛

F A X 0857-26-8185

Eメール nishio-y@pref.tottori.jp

記入者： _____ 教育委員会/担当者名

【出席者名】分科会については○を付けてください。

※ 会場の都合上、各分科会の人数の調整をさせていただく場合がございますのでご了承ください。

職名	氏名	分科会	
		第1希望	第2希望
委員長		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
委員		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
委員		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
委員		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
委員		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
教育長		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
(随 行)		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会
(随 行)		第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会	第1分科会 第4分科会 第2分科会 第5分科会 第3分科会

※ 平成24年8月3日(金)までにファクシミリ又はメールでご回答ください。